

平成 29 年 度

# 定 時 総 会 議 案 書

日	時	平成29年6月6日(火)午後1時30分
会	場	大分市府内町1丁目5番38号 コンパルホール文化ホール

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

※この議案書は総会当日必ずご持参ください

## シルバー人材センター 基本理念

自 主…保護や干渉を受けず自分のもの  
として考えること

自 立…自分たちの力で育て行動すること

共 働…会員が共に力を合わせ働くこと

共 助…共に助け合い、力を貸し与えて  
いくこと

# 平成29年度定時総会 次第

受 付 12時30分

表 彰 式 13時30分

総 会 13時45分～15時45分（予定）

1 開 会 の こ と ば

2 理 事 長 挨 拶

3 来 賓 祝 辞

4 議 長 選 出

5 議事録署名人選出

6 議 案 審 議

第1号議案 平成28年度事業報告について

第2号議案 平成28年度収支決算報告並びに監査報告について

第3号議案 定款の一部改正（案）について

第4号議案 役員を選任（案）について

7 報 告 事 項

第1号報告 平成29年度事業計画について

第2号報告 平成29年度収支予算について

第3号報告 公益社団法人分県シルバー人材センター連合会理事の推薦について

第4号報告 公益社団法人分市シルバー人材センター中期計画について

そ の 他

8 議 長 退 任 挨 拶

9 閉 会 の こ と ば

## 【役員表彰者】

※表彰対象者：役員（理事・監事）を6年以上務められ退任した会員

ひがし 東	ひさ 尚	あき 明	監事10年（H19.5.30～H29.6.6）	
さ 佐	とう 藤	さとし 聰	理事8年（H21.5.27～H29.6.6）	
ひら 平	おか 岡	こう 功	じ 次	理事8年（H21.5.27～H29.6.6）

## 【在籍15年会員表彰者】

※表彰対象者：平成13年7月から平成14年6月までに入会した会員

①	あき 秋	よし 吉	まさ 正	のり 則	①⑦	まき 牧	むね 棟	お 男	
②	し 清	みず 水	よし 喜	ひろ 博	①⑧	おお 大	ひら 平	しげ 重	よし 義
③	さ 佐	とう 藤	きよ キヨ	こ 子	①⑨	はし 橋	もと 本	ひで 英	き 樹
④	さ 佐	とう 藤	さとし 聰		②⑩	いし 石	ざき 崎	よう 暘	こ 子
⑤	なが 長	お 尾	しげ 繁	のり 則	②⑪	かみ 神	の 野	わか 和加	み 身
⑥	ひら 平	おか 岡	こう 功	じ 次	②⑫	こさ 小坂	かもと 元	さち 幸	と 人
⑦	よし 吉	たけ 武	とし 敏	お 雄	②⑬	つつみ 堤		よういちろう 洋一郎	
⑧	み 三	さわ 澤	やす 靖	こ 子	②⑭	ふち 渕	がみ 上	ひろし 浩	
⑨	なり 成	とみ 富	さち サチ	こ 子	②⑮	くさ 草	の 野	ゆう 祐	じ 二
⑩	かん 神	だ 田	ゆずる 譲		②⑯	ご 後	とう 藤	はる 治	のり 憲
⑪	たけ 竹	うち 内	ゆき 幸	お 雄	②⑰	た 田	なか 中	まさ 将	ひろ 博
⑫	むら 村	かみ 上	しょう 將	いち 市	②⑱	あさ 浅	の 野	かず 和	こ 子
⑬	もち 望	づき 月	あき 明	はる 治	②⑲	さ 佐	とう 藤		みのる 実
⑭	かわ 河	むら 村	でん 伝	じ 治	③⑰	そ 曾	ねざき 根崎	あき 明	よし 義
⑮	かわ 河	づ 津	かず 和	こ 子	③⑱	き 木	だ 田	たか 登	あき 昭
⑯	ない 内	とう 藤	ちえ 千恵	こ 子					

## 【地域班長歴任6年以上表彰者】

※表彰対象者：平成28年4月1日から平成29年3月31日の期間に退任された地域班長のうち、  
6年以上地域班長を務められた会員

No.	会員氏名	年数	期間	地域班名
1	たまのい てる と 玉ノ井 光 人	10年	H19.4.1～H29.3.31	吉野班
2	ほり なる お 堀 成 雄	14年	H15.4.1～H29.3.31	荏隈B班
3	かわ むら でん じ 河 村 伝 治	14年	H15.4.1～H29.3.31	滝尾C班
4	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋	12年	H17.4.1～H29.3.31	明野F班
5	うち だ みのる 内 田 実	7年3ヶ月	H21.4.1～H28.6.30	坂ノ市班
6	すが ほら あき みつ 菅 原 朝 光	7年	H22.4.1～H29.3.31	明治北A班
7	さ とう けん じ 佐 藤 健 次	6年	H23.4.1～H29.3.31	佐賀関B班
8	い とう もり お 伊 東 盛 夫	6年	H23.4.1～H29.3.31	野津原班

第1号議案

## 平成28年度 事業報告について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第126条第2項の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成29年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

## 1 総 括

### <概 要>

第二次安倍内閣の経済政策「アベノミクス」により「名目G N Pは44兆円増え、過去最高水準となり、雇用は大きく改善し、全国津々浦々で確実に経済の好循環が生まれている」と1月の参議院本会議で安倍首相は4年間の成果を述べている。

この間、大分県の経済成長率の見通しは、平成25年度の1.5%増加から26年度にはマイナス1.0%（推計）と急落したものの27年度、28年度と持ち直し28年度は0.9%の増加と大銀経済研究所は推計している。

本年度当初は4月の熊本・大分地震の影響もあり観光関連など非製造業を中心に景況感は悪化したものの、その後は持ち直し企業生産、個人消費とも概ね堅調に推移した。

雇用面においては、有効求人倍率が4月の1.12から12月の1.34と高い水準で推移し、県内企業の多くが従業員の不足感を訴えている。

このように比較的好調な経済情勢の中で、当センターの受注は請負・委任では、ほぼ前年並みの561,931千円の受注額をあげている。また、会員数は全国的にも、県下においても減少傾向にある中で、前年度末の1,457人を12人上回り1,469人となっている。

就業実人員・就業率についても、1,202人、81.8パーセントとほぼ前年並みを確保している。

また、年間を通じて特に企業からの問い合わせが顕著であり、労働者派遣事業については、延べ37件受注し90人の会員が就業しており契約金額も昨年の8,447千円を大幅に上回る32,833千円とほぼ4倍に達し飛躍的な伸びを示している。

安全就業については、昨年度の事故発生件数が10件への抑制目標に対して過去最多の28件を記録したことから、本年度は危機感を持って事故発生の抑制に取り組んだ。

安全委員会において、最多の件数を記録した要因を分析したところ発生時期は繁忙期の6月から10月までに集中していることから繁忙期に入る前に安全標語やヒヤリハット体験の募集を行い会員への注意喚起を行うこととした。

また、安全パトロールについて、剪定と草刈りで実施したがいずれも安全就業というには不安を残すものであり安全に対する意識の徹底を図る必要がある。

その結果、繁忙期の10月までの発生件数は12件と抑制できていたが、それ以降に9件発生するなど課題を残した。一方で、平成27年度まで右肩上がりに事故発生件数は増加してきたが、本年度は前年より減少しており増加傾向に歯止めをかけるという点で転換点となったとの見方も可能である。安全就業は何にもまして重要であり、引き続き取組みを強化する必要がある。

特徴的な個別の事業としては、平成27年度に地域の良好な住環境を保全するとともに安全で安心なまちづくりを推進することを目的に当シルバー人材センターと大分市との間で「空き家等の適正な管理」に関する協定を締結し取り組むこととしたが、本年度は見回り調査3件、剪定等業務10件にとどまっている。

受注実績が伸びない要因は、対象となるお客様が市外あるいは県外に居住していることから、お客様に直接届く情報の発信が困難なことが挙げられる。このようなことから、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）では、全国の拠点シルバー全てにおいて各自治体と「空き家の適正な管理」について協定を締結し推進するよう促し、全シ協として全国的に宣伝活動を展開するとしており、今後に期待し推移を見守りたい。

「空き家の適正管理」の情報発信の一環として、昨年7月より大分市の「ふるさと納税」の返礼品のメニューに「空き家の見守り管理」として採用して頂くとともに「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスについても採用頂いた。「ご先祖様見守りサービス」など10件程受注している。

本年度は、シルバー法制化30周年の節目の年に当たることから、全国の拠点シルバー挙げて記念事業に取り組むこととし、当センターにおいてもシルバー週間にあたる10月15日（土）にJR大分駅上野の森口側の「大分いこいの道」で芝生の手入れやごみ拾いなど清掃ボランティア活動を行い、職員17名、会員93名の参加を頂き盛大に実施した。

また、10月23日（日）には、互助会役員及び会員ボランティア、職員等の取組みにより「大分市シルバー人材センターふれあいフェスタ」をセンター事務所で開催し、抽選会、再生自転車販売、野菜・果物、会員作成の手芸品などの販売、バザーなどに地域の住民をはじめ278名が来場して大いに賑わった。こうしたフェスタなどを通じての地域との交流はシルバー人材センターとしての原点ともいふべきものであり、今後の就業開拓などにつながるものと期待し引き続き実施したい。

組織の強化に向けた取り組みとして、平成27年10月19日に中期計画策定委員会を設置し5カ年の中期計画を策定することとし、台委員長の下で13回の委員会を開催する中で平成29年1月27日に中期計画（案）としてとりまとめた。

平成29年度から33年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に〈地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして〉を掲げ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

事務局組織の強化では、平成28年4月1日より5名の嘱託職員を正職員に任用し、シルバー事業



の継続性と効率化を図ることとした。これにより業務の効率化などについて職員から建設的な提案がなされるようになった。また、年度途中で新規に男性職員を1名採用しており、今後においても財政状況を勘案する中で可能な限り正職員化の取組みを進めていきたい。

今年は、夏が暑かった上に9月、10月は雨にたたられ就業環境としては極めて条件の悪い時期が続き、会員皆さんにおかれましては体調管理が大変だったと思います。

大変ご苦勞様でした。これからも健康第一、安全第一で頑張りましょう。

○H25年度以降4年間の受注推移

(単位：千円)

年 度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
金 額	473,426	545,563	561,700	<u>561,931</u>
対25年度比較	……	72,137	88,274	<u>88,505</u>

<目標数値の達成状況>

項 目	目標数値	実 績	達成状況
○会員数 (人)	1,550	1,469	×
○粗入会率 (%) (60歳以上人口に占める会員の割合)	1.03	0.96	×
○就業実人員 (人) (1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数)	1,260	1,202	×
○就業率 (%) (会員に対する就業実人員の割合)	83.0	81.8	×
○受注件数 (件)	21,000	21,929	○
○受注金額 (千円)	572,000	561,931	×
○派遣事業契約額 (千円)	28,000	32,833	○
○事故発生件数の抑止 (件)	10未満	21	×

## 2 受注の状況

### 1. 請負・委任に係る事業

項目／年度	H28年度	H27年度	増	減	備 考
			(件数・金額)	(%)	
○受注件数 (件)	21,929	19,951	1,978	9.9	
① 技 術 群	136	143	▲ 7	▲ 4.9	
② 技 能 群	4,058	4,044	14	0.3	剪定:14増
③ 事 務 群	284	312	▲ 28	▲ 9.0	
④ 管 理 群	807	838	▲ 31	▲ 3.7	
⑤ 折衝外交群	67	93	▲ 26	▲ 28.0	
⑥ 一般作業群	5,349	5,236	<u>113</u>	2.2	草取り:24減/草刈り:12減/ 調理:39増/屋内清掃:56増
⑦ サービス群	11,228	9,285	<u>1,943</u>	20.9	軽度:1,838増
○受注金額(千円)	561,931	561,700	231	0.0	
① 技 術 群	19,449	20,939	▲ 1,490	▲ 7.1	自動車運転:1,927減
② 技 能 群	135,660	134,284	1,376	1.0	剪定:734増
③ 事 務 群	10,102	9,032	1,070	11.8	筆耕関係:1,057増
④ 管 理 群	99,408	104,995	<u>▲ 5,587</u>	▲ 5.3	建物管理:2,378増/駐車場管理: 2,175減/商品管理:5,613減
⑤ 折衝外交群	8,130	6,242	1,888	30.2	配達:2,431増
⑥ 一般作業群	252,624	255,180	<u>▲ 2,556</u>	▲ 1.0	調理食品:2,253減/草刈り:1,538減/ 屋外雑役:2,594減/屋内清掃:5,575増
⑦ サービス群	36,558	31,028	<u>5,530</u>	17.8	軽度:2,991増

### 2. 派遣に係る事業

項目／年度	H28年度	H27年度	増 減	増減率(%)	備 考
契約金額 (千円)	32,833	8,447	24,386	288.7	
就業実人員 (人)	90	52	38	73.1	
就業延人員(人日)	7,195	1,974	5,221	264.5	

### 3 会員等の状況

項目／年度	H28年度	H27年度	増 減		備 考
			(人)	(%)	
○会員総数 (人)	1,469	1,457	12	0.8	
┌※男性	974	985	▲ 11	▲ 1.1	
└※女性	495	472	23	4.9	
┌※60歳代	652	692	▲ 40	▲ 5.8	
└※70歳以上	817	765	52	6.8	
○入会者 (人)	297	373	▲ 76	▲ 20.4	入会者が減ったが、退会者も抑制できたため12人の増員ができた。
○退会者 (人)	285	301	▲ 16	▲ 5.3	
※入・退会増減	12	72			
○就業実人員(人)	1,202	1,199	3	0.3	
○就業率 (%)	81.8	82.3		▲ 0.5	
○就業実人員(派遣含む)	1,292	1,251	41	3.3	
○就業率(派遣含む)	88.0	85.9		2.1	

■説明資料 ①受注実績の増加した職群・職種

(単位：千円)

職 群	職 種	H28年度	H27年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種教師講師	266		266	皆増	
1 技 術	各種講座等の指導	349	320	29	9.1	
1 技 術	その他の教育指導	232	133	99	74.4	
1 技 術	免許を必要とする特殊技術	43		43	皆増	
2 技 能	大工仕事	1,572	950	622	65.5	
2 技 能	左官・ブロック・タイル	31	18	13	72.2	
2 技 能	表具・表装作業	573	564	9	1.6	
2 技 能	剪定・運搬投棄（造園工事含む）	125,510	124,776	734	0.6	
2 技 能	ワープロ	30		30	皆増	
2 技 能	縫製作業	66	54	12	22.2	
2 技 能	その他の技能作業	224	82	142	173.2	
2 技 能	自転車再生	2,424	2,367	57	2.4	
3 事 務	毛筆・筆耕事務	5,327	4,269	1,058	24.8	
3 事 務	集計事務	322	311	11	3.5	
3 事 務	その他の調査事務	20	2	18	900.0	
4 管 理	建物管理	63,754	61,376	<u>2,378</u>	3.9	※
4 管 理	スポーツ施設管理	1,537	1,204	333	27.7	
4 管 理	遊戯施設管理	271		271	皆増	
4 管 理	その他の管理・監視	2,289	2,023	266	13.1	
5 折衝・外交	配達	7,706	5,274	<u>2,432</u>	46.1	※
5 折衝・外交	検針	345	345	0	0.0	
5 折衝・外交	その他の外務関係	7		7	皆増	
6 一般作業	屋外清掃作業	14,918	13,857	1,061	7.7	
6 一般作業	土木作業	43		43	皆増	
6 一般作業	農林・水産	2,935	1,516	1,419	93.6	
6 一般作業	その他の屋外作業	7,617	7,358	259	3.5	
6 一般作業	屋内清掃作業	45,836	40,260	<u>5,576</u>	13.8	※
6 一般作業	各種検査補助作業	345		345	皆増	
6 一般作業	各種整理作業	17,416	16,624	792	4.8	
6 一般作業	屋内雑役作業	4,809	4,007	802	20.0	
6 一般作業	その他の屋内作業	2,511	2,341	170	7.3	
7 サービス	高齢者福祉サービス	4,275	3,599	676	18.8	
7 サービス	身障者等福祉サービス	1,662	1,650	12	0.7	
7 サービス	その他の福祉サービス	1,733	953	780	81.8	
7 サービス	家事援助サービス	12,052	11,133	919	8.3	
7 サービス	育児援助サービス	431		431	皆増	
7 サービス	介護予防・生活支援事業	16,015	13,024	<u>2,991</u>	23.0	※
増収 職群・職種 合計		345,496	320,390	25,106	7.8	

■説明資料 ②受注実績の減少した職群・職種

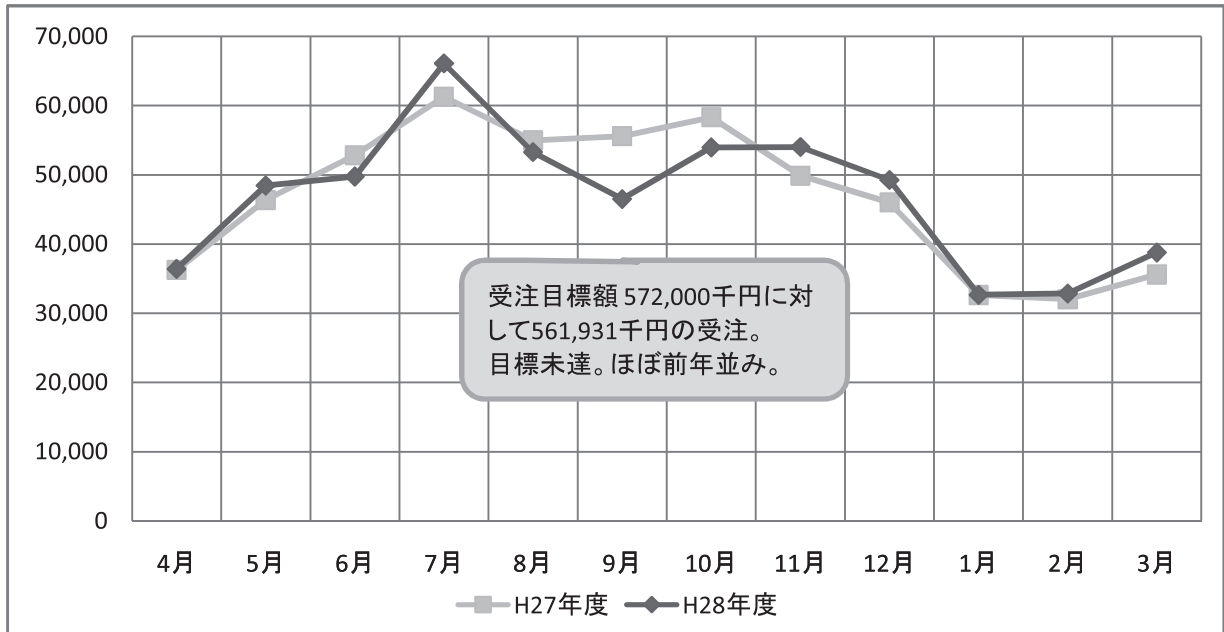
(単位：千円)

職 群	職 種	H28年度	H27年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種自動車の運転	18,559	20,486	▲ 1,927	▲ 9.4	
2 技 能	内装工事		32	▲ 32	皆減	
2 技 能	食品関係製造加工、包装等	1,649	1,774	▲ 125	▲ 7.0	
2 技 能	各種組立加工	3,581	3,667	▲ 86	▲ 2.3	
3 事 務	整理事務	3,286	3,288	▲ 2	▲ 0.1	
3 事 務	調査事務	1,149	1,162	▲ 13	▲ 1.1	
4 管 理	駐車場管理	12,088	14,263	▲ 2,175	▲ 15.2	※
4 管 理	商品管理	19,468	25,081	▲ 5,613	▲ 22.4	※
4 管 理	資材管理		1,048	▲ 1,048	皆減	
5 折衝外交	販売	72	623	▲ 551	▲ 88.4	
6 一般作業	草取り	33,114	34,437	▲ 1,323	▲ 3.8	
6 一般作業	草刈り	42,798	44,336	▲ 1,538	▲ 3.5	
6 一般作業	荷造・運搬作業	28	2,544	▲ 2,516	▲ 98.9	※
6 一般作業	屋外雑役作業	12,536	15,130	▲ 2,594	▲ 17.1	※
6 一般作業	各種技能屋外補助作業	2,774	2,817	▲ 43	▲ 1.5	
6 一般作業	各種技能屋内補助作業		281	▲ 281	皆減	
6 一般作業	包装・梱包作業	543	2,846	▲ 2,303	▲ 80.9	※
6 一般作業	調理・食品関係作業	64,401	66,654	▲ 2,253	▲ 3.4	※
6 一般作業	各種内職作業		170	▲ 170	皆減	
7 サービス	児童等福祉サービス	389	635	▲ 246	▲ 38.7	
7 サービス	その他のサービス		36	▲ 36	皆減	
減収 職群・職種 合計		216,435	241,310	▲ 24,875	▲ 10.3	

■説明資料 ③事業実績 各月推移

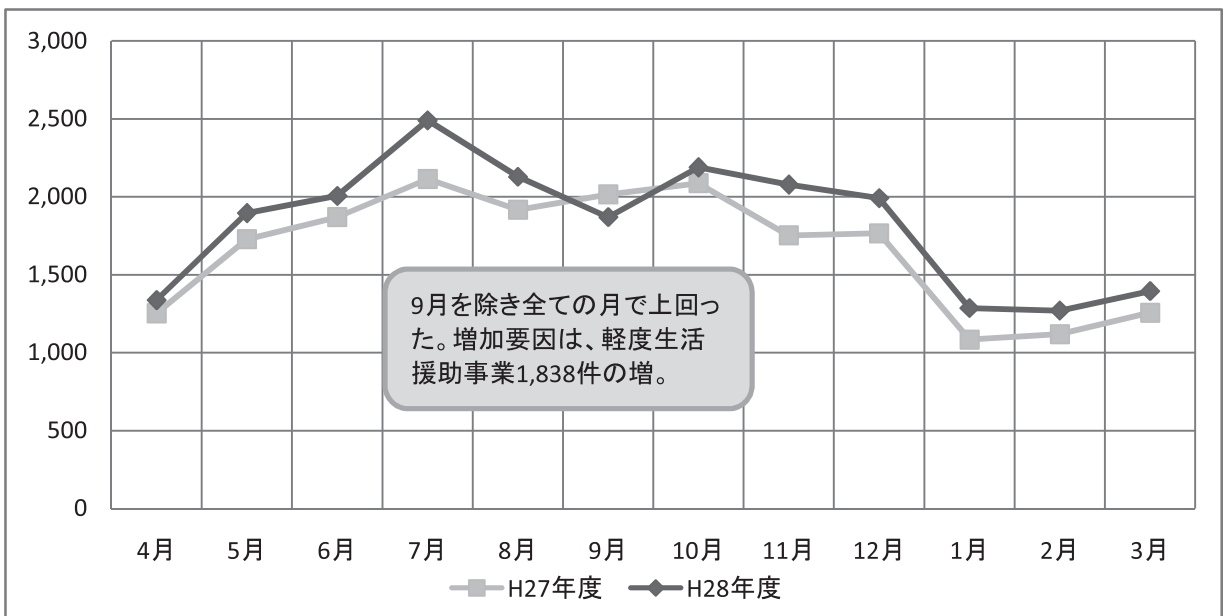
○受注金額（全体／単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	36,397	48,448	49,749	66,078	53,271	46,491	53,955	54,020	49,244	32,663	32,843	38,772	561,931
H27年度	36,246	46,351	52,828	61,271	54,986	55,585	58,318	49,861	46,016	32,636	32,013	35,589	561,700
増減	151	2,097	▲ 3,079	4,807	▲ 1,715	▲ 9,094	▲ 4,363	4,159	3,228	27	830	3,183	231



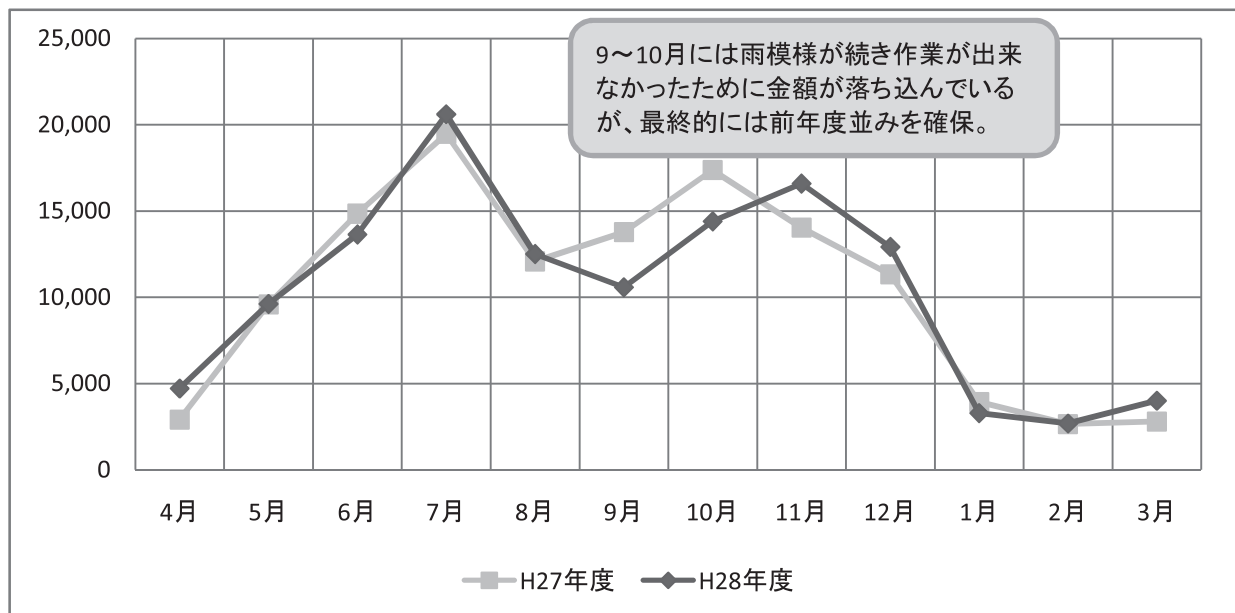
○受注件数（全体／単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	1,336	1,895	2,005	2,490	2,128	1,869	2,189	2,078	1,991	1,285	1,269	1,394	21,929
H27年度	1,252	1,727	1,869	2,113	1,916	2,014	2,087	1,752	1,765	1,083	1,118	1,255	19,951
増減	84	168	136	377	212	▲ 145	102	326	226	202	151	139	1,978



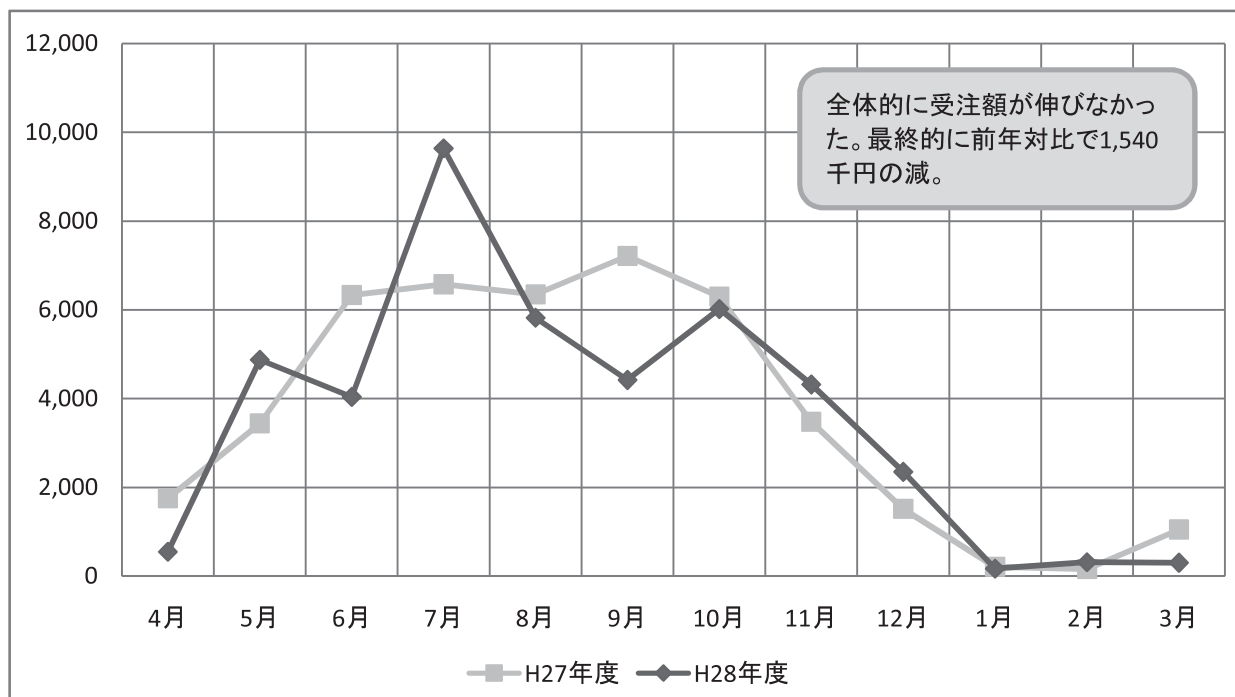
○剪定・運搬投棄 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	4,709	9,614	13,635	20,601	12,506	10,574	14,395	16,589	12,918	3,283	2,686	4,000	125,510
H27年度	2,907	9,591	14,844	19,467	12,081	13,778	17,371	14,034	11,324	3,930	2,652	2,797	124,776
増減	1,802	23	▲ 1,209	1,134	425	▲ 3,204	▲ 2,976	2,555	1,594	▲ 647	34	1,203	734



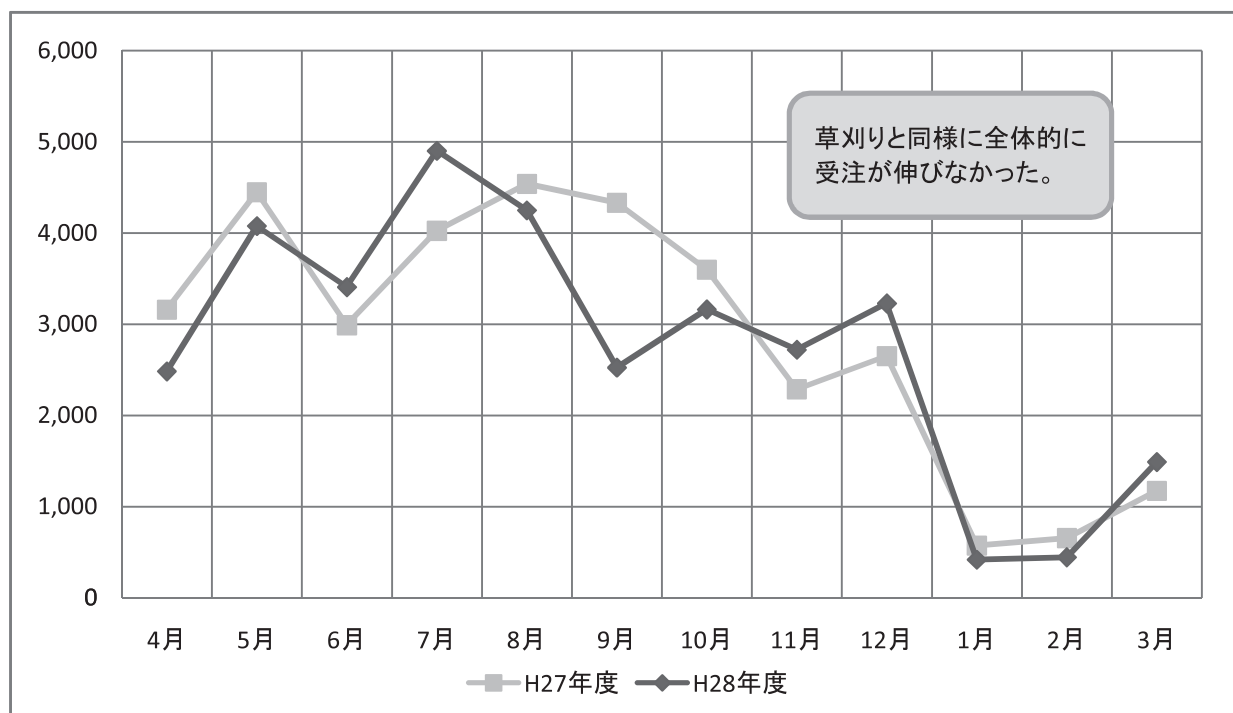
○草刈り・運搬投棄 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	551	4,871	4,036	9,631	5,818	4,419	6,016	4,316	2,351	171	314	303	42,797
H27年度	1,751	3,436	6,331	6,572	6,347	7,210	6,292	3,476	1,510	208	157	1,047	44,337
増減	▲ 1,200	1,435	▲ 2,295	3,059	▲ 529	▲ 2,791	▲ 276	840	841	▲ 37	157	▲ 744	▲ 1,540



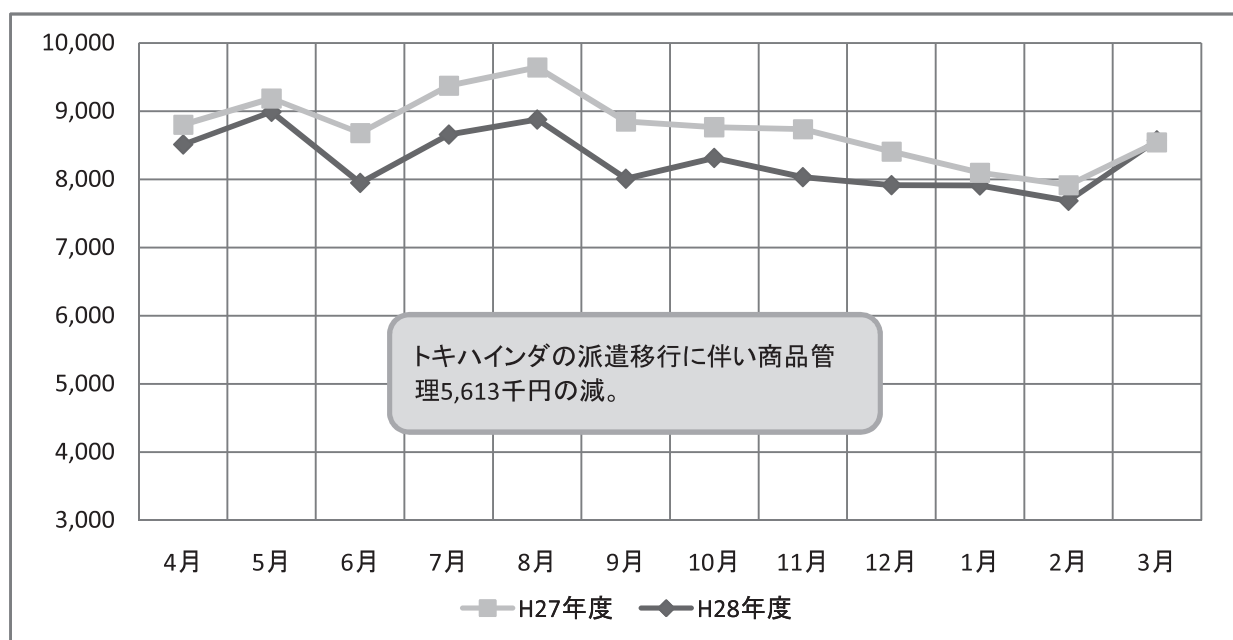
○草取り 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	2,484	4,077	3,408	4,901	4,249	2,525	3,163	2,721	3,229	420	446	1,491	33,114
H27年度	3,161	4,447	2,990	4,025	4,539	4,332	3,600	2,288	2,651	574	656	1,174	34,437
増減	▲ 677	▲ 370	418	876	▲ 290	▲ 1,807	▲ 437	433	578	▲ 154	▲ 210	317	▲ 1,323



○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額（単位：千円）

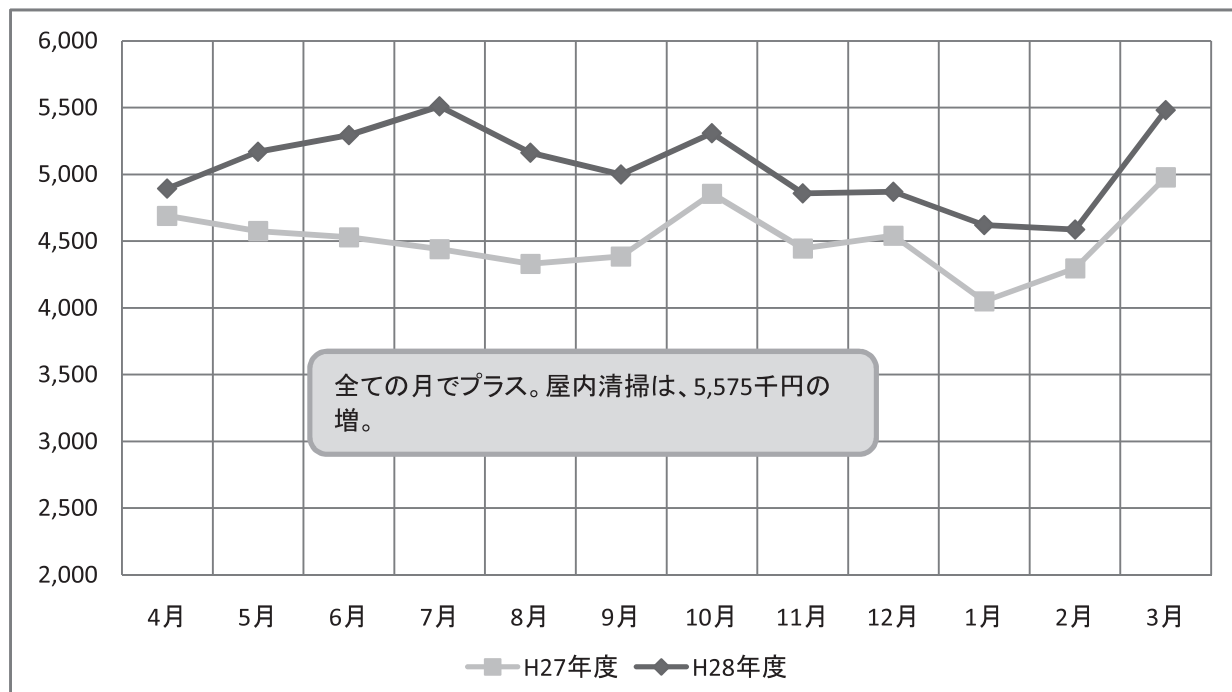
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	8,510	8,991	7,945	8,655	8,877	8,009	8,313	8,031	7,912	7,911	7,684	8,569	99,407
H27年度	8,803	9,185	8,679	9,375	9,643	8,847	8,762	8,736	8,409	8,099	7,914	8,543	104,995
増減	▲ 293	▲ 194	▲ 734	▲ 720	▲ 766	▲ 838	▲ 449	▲ 705	▲ 497	▲ 188	▲ 230	26	▲ 5,588





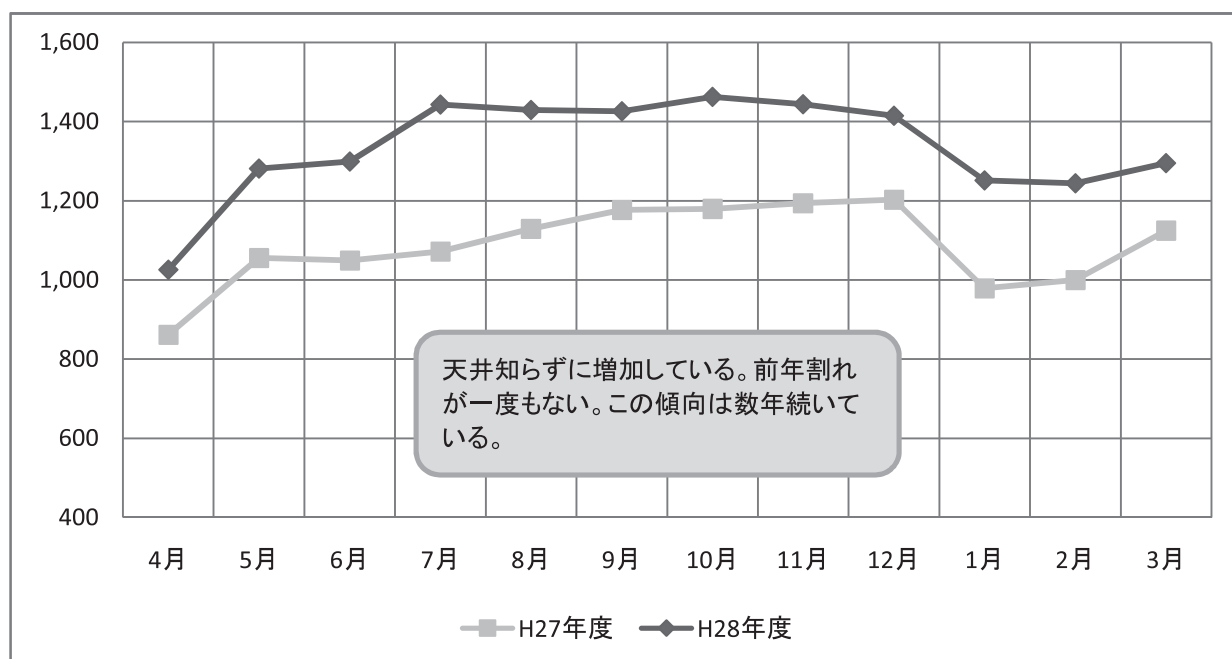
○屋内・屋外清掃業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	4,893	5,170	5,295	5,509	5,163	4,999	5,308	4,858	4,869	4,621	4,586	5,482	60,753
H27年度	4,691	4,574	4,529	4,442	4,330	4,386	4,855	4,445	4,542	4,050	4,297	4,977	54,118
増減	202	596	766	1,067	833	613	453	413	327	571	289	505	6,635



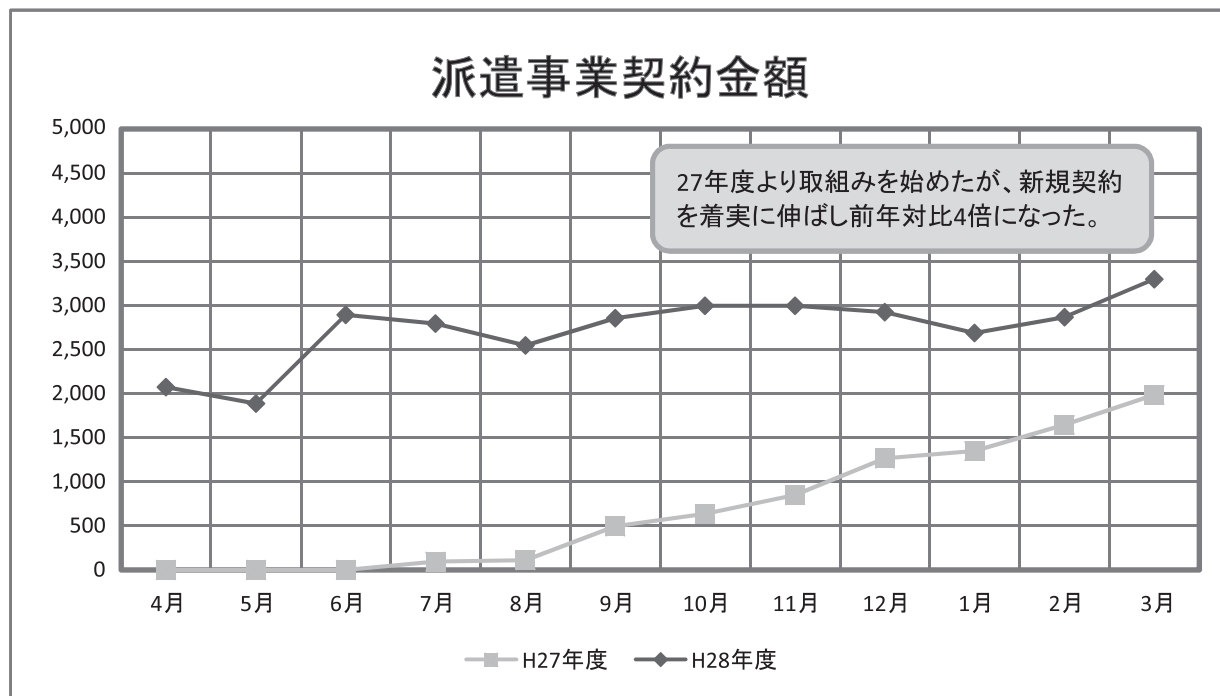
○軽度＝介護予防・生活支援業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	1,026	1,281	1,299	1,443	1,429	1,426	1,462	1,444	1,415	1,251	1,244	1,295	16,015
H27年度	862	1,056	1,049	1,072	1,129	1,177	1,179	1,194	1,203	979	1,000	1,124	13,024
増減	164	225	250	371	300	249	283	250	212	272	244	171	2,991



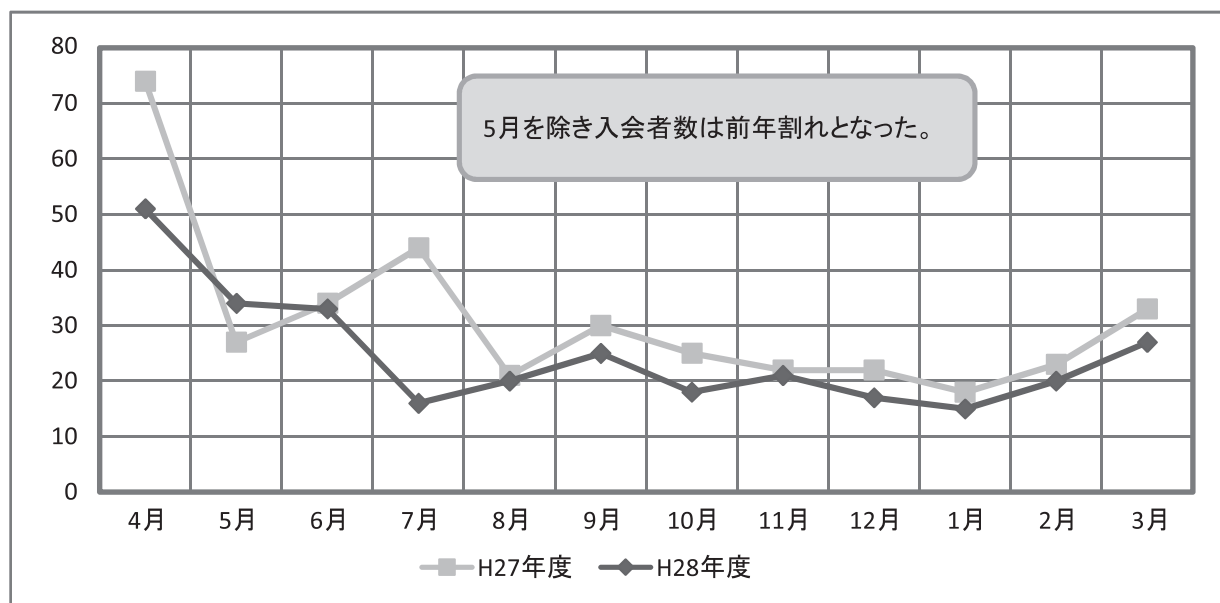
○派遣事業契約金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	2,074	1,890	2,896	2,796	2,546	2,858	2,999	2,996	2,924	2,688	2,867	3,299	32,833
H27年度	0	0	0	96	111	499	638	851	1,267	1,352	1,647	1,986	8,447
増減	2,074	1,890	2,896	2,700	2,435	2,359	2,361	2,145	1,657	1,336	1,220	1,313	24,386



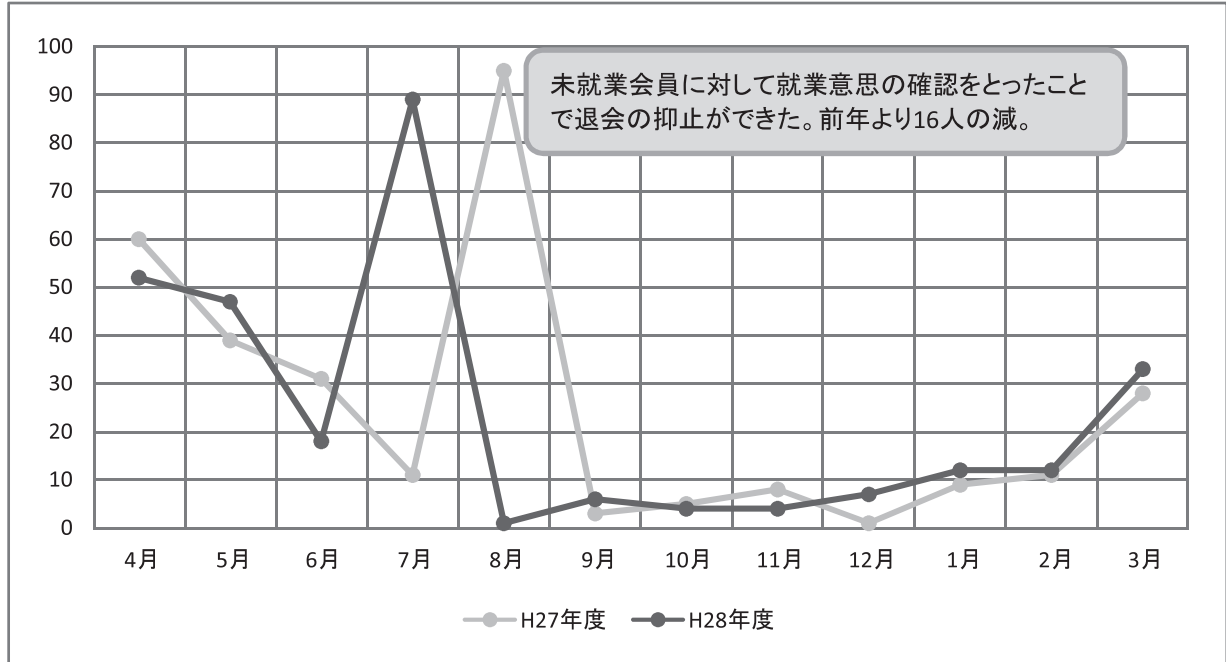
○入会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	51	34	33	16	20	25	18	21	17	15	20	27	297
H27年度	74	27	34	44	21	30	25	22	22	18	23	33	373
増減	▲ 23	7	▲ 1	▲ 28	▲ 1	▲ 5	▲ 7	▲ 1	▲ 5	▲ 3	▲ 3	▲ 6	▲ 76



○退会者数の推移（単位：人）

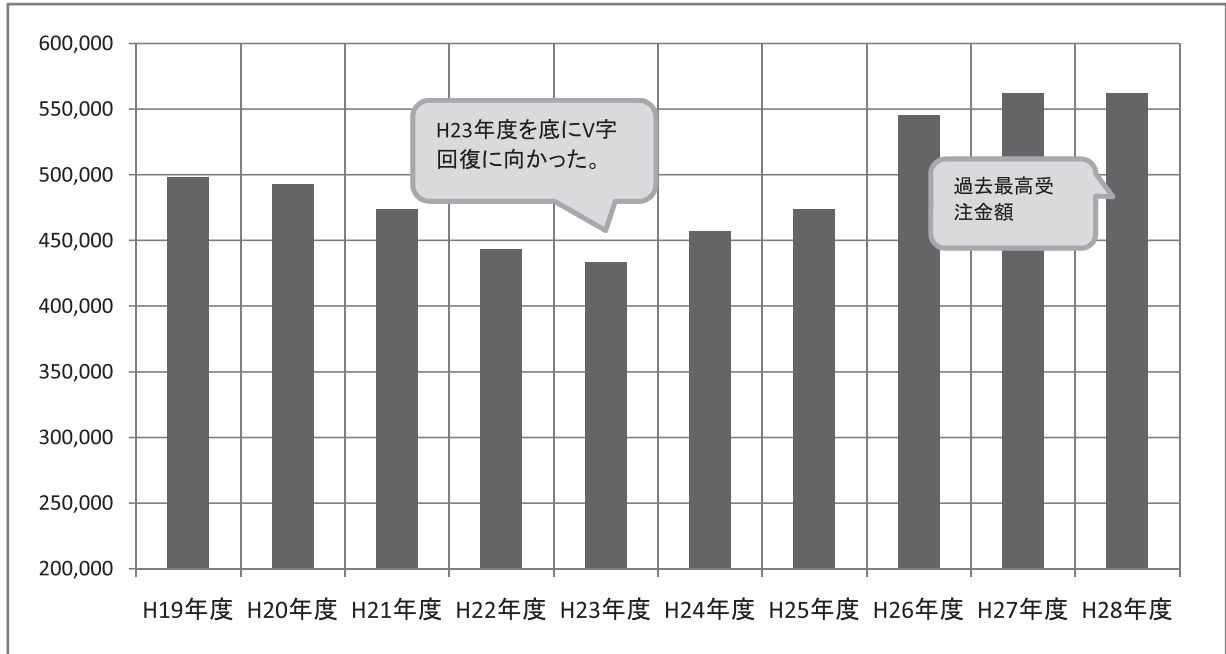
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	52	47	18	89	1	6	4	4	7	12	12	33	285
H27年度	60	39	31	11	95	3	5	8	1	9	11	28	301
増減	▲ 8	8	▲ 13	78	▲ 94	3	▲ 1	▲ 4	6	3	1	5	▲ 16



■説明資料④ 直近10年 各種事業実績（単位：千円、件、人）

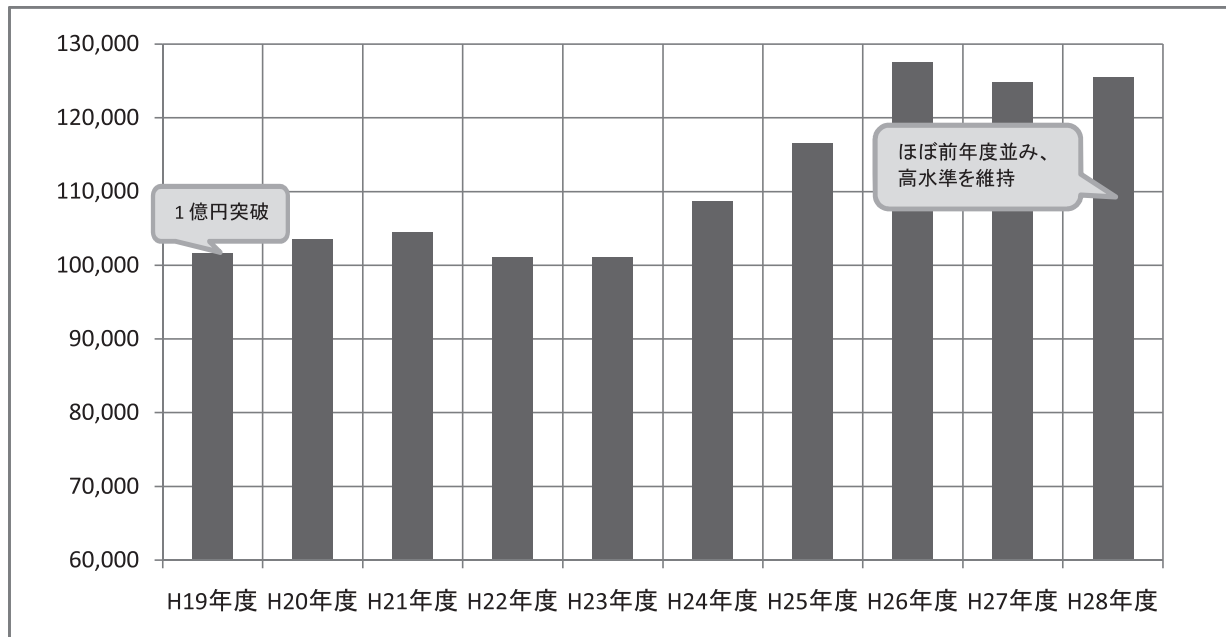
○受注金額の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	561,931



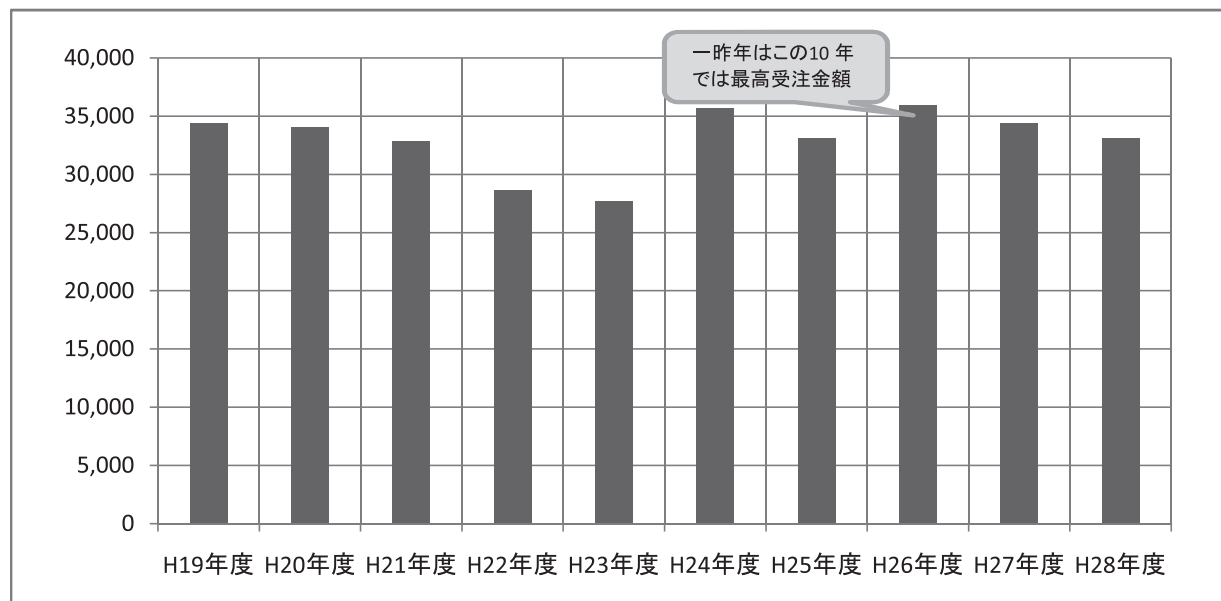
○剪定・運搬投棄 受注金額の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
101,611	103,530	104,453	101,073	101,151	108,736	116,557	127,580	124,776	125,510



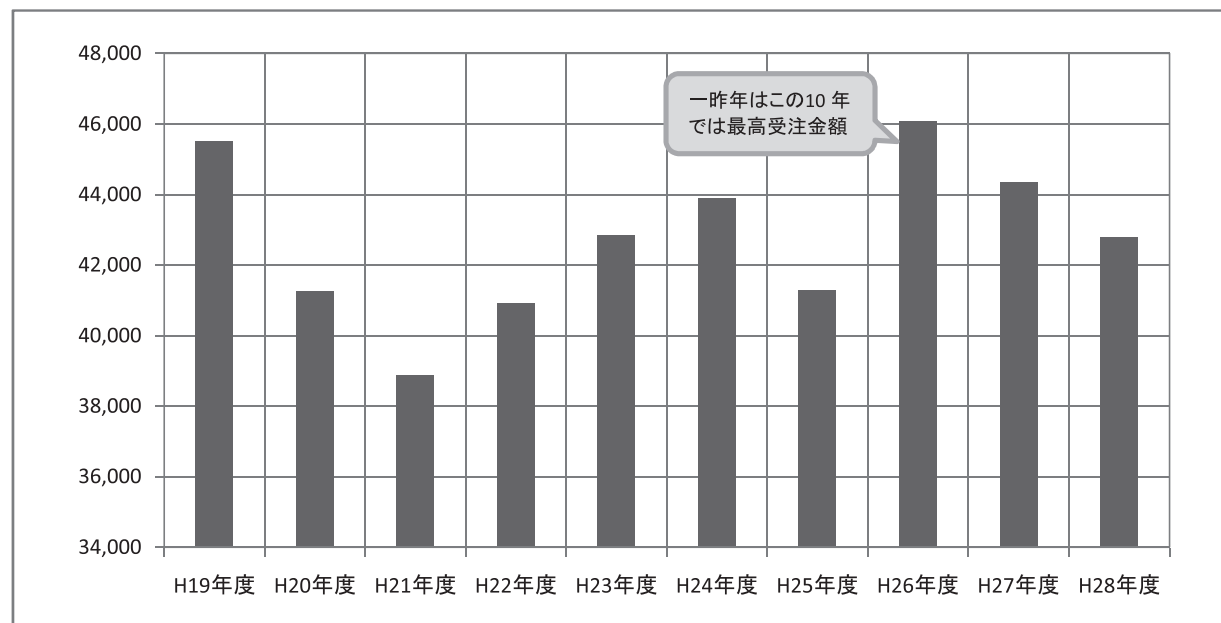
○草取り 受注金額の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
34,430	34,082	32,875	28,666	27,753	35,699	33,123	35,947	34,437	33,114



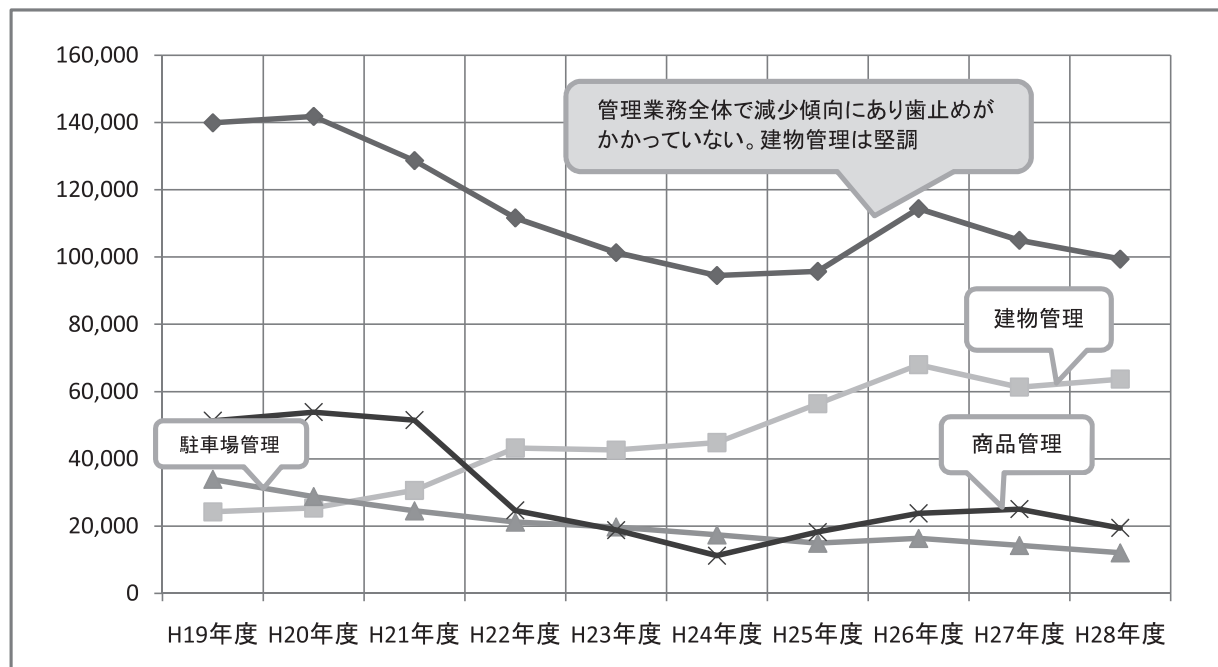
○草刈り 受注金額の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
45,507	41,266	38,875	40,907	42,850	43,898	41,290	46,064	44,337	42,797



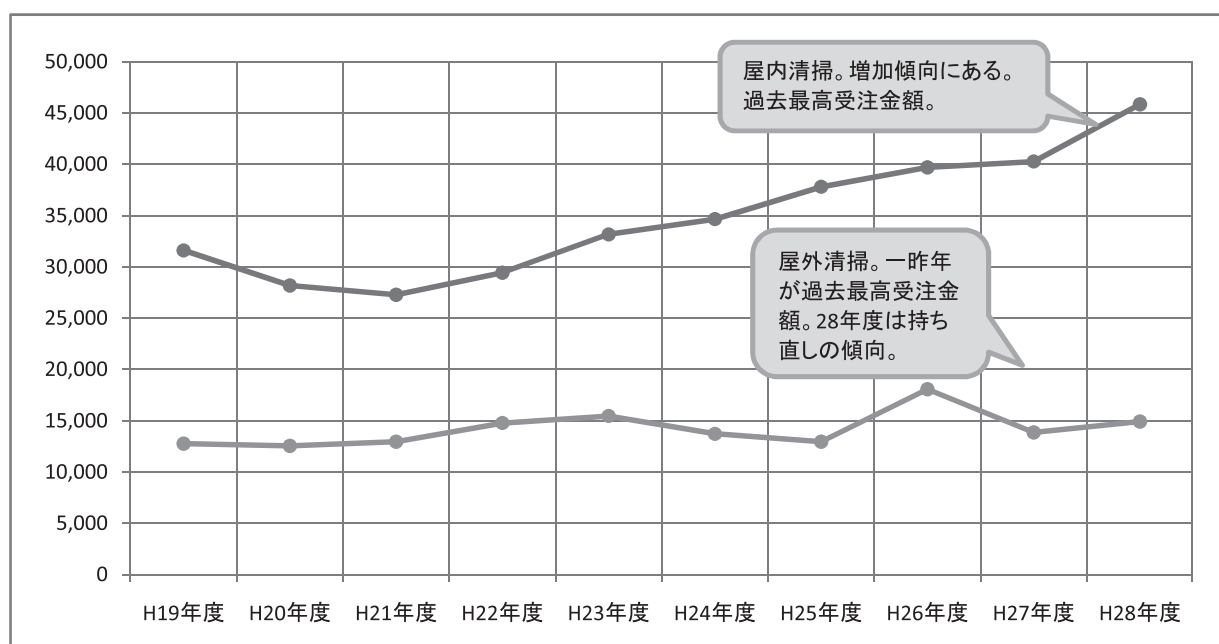
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額の推移

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
全体	139,991	141,884	128,709	111,645	101,332	94,493	95,734	114,402	104,995	99,407
うち建物	24,259	25,363	30,618	43,228	42,616	44,843	56,406	68,014	61,376	63,754
うち駐車場	33,945	28,796	24,596	21,245	19,760	17,410	14,959	16,365	14,263	12,088
うち商品	51,382	53,920	51,570	24,700	18,810	11,228	18,262	23,810	25,081	19,468



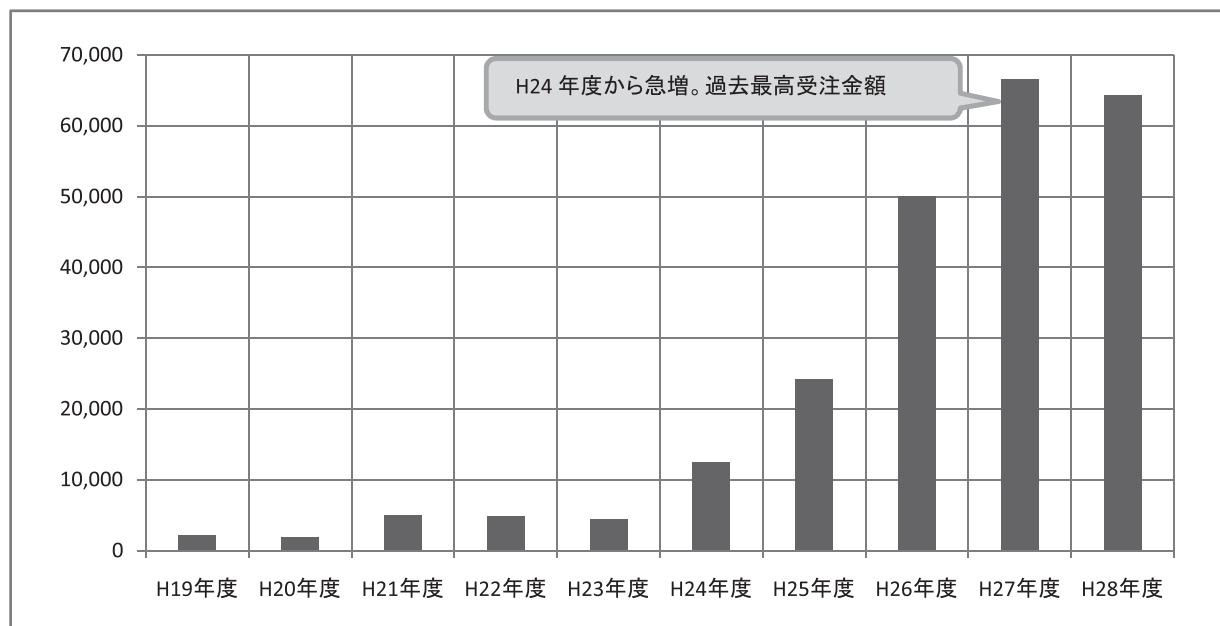
○屋外・屋内・清掃業務 受注金額の推移

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
屋外	12,768	12,546	12,954	14,779	15,463	13,726	12,961	18,076	13,857	14,918
屋内	31,601	28,188	27,276	29,426	33,159	34,653	37,802	39,687	40,260	45,836



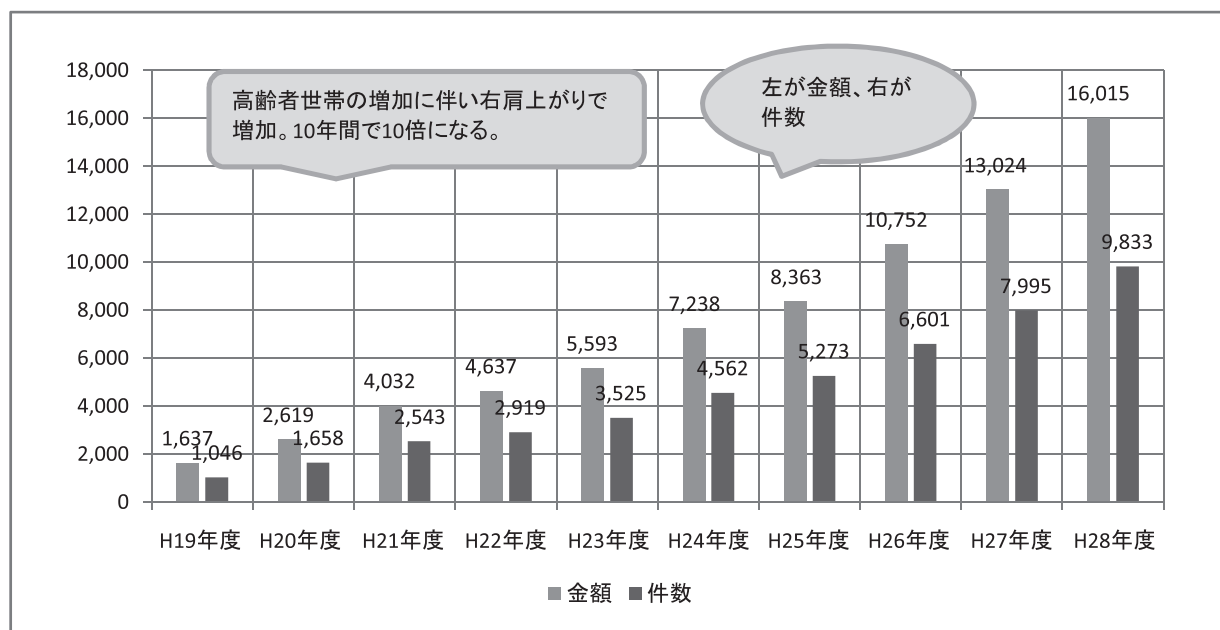
○調理・食品 受注金額の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
2,218	1,922	5,023	4,876	4,446	12,507	24,211	50,074	66,654	64,401



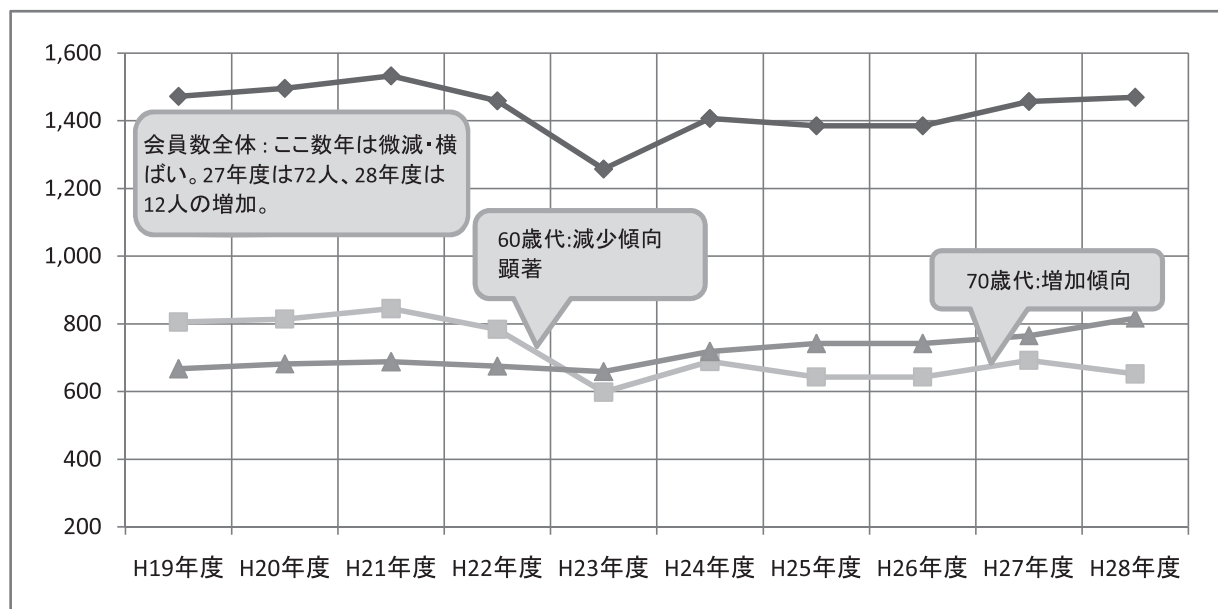
○軽度生活支援事業 受注金額・件数の推移

年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
金額	1,637	2,619	4,032	4,637	5,593	7,238	8,363	10,752	13,024	16,015
件数	1,046	1,658	2,543	2,919	3,525	4,562	5,273	6,601	7,995	9,833
月平均件数	87	138	212	243	294	380	439	550	666	819



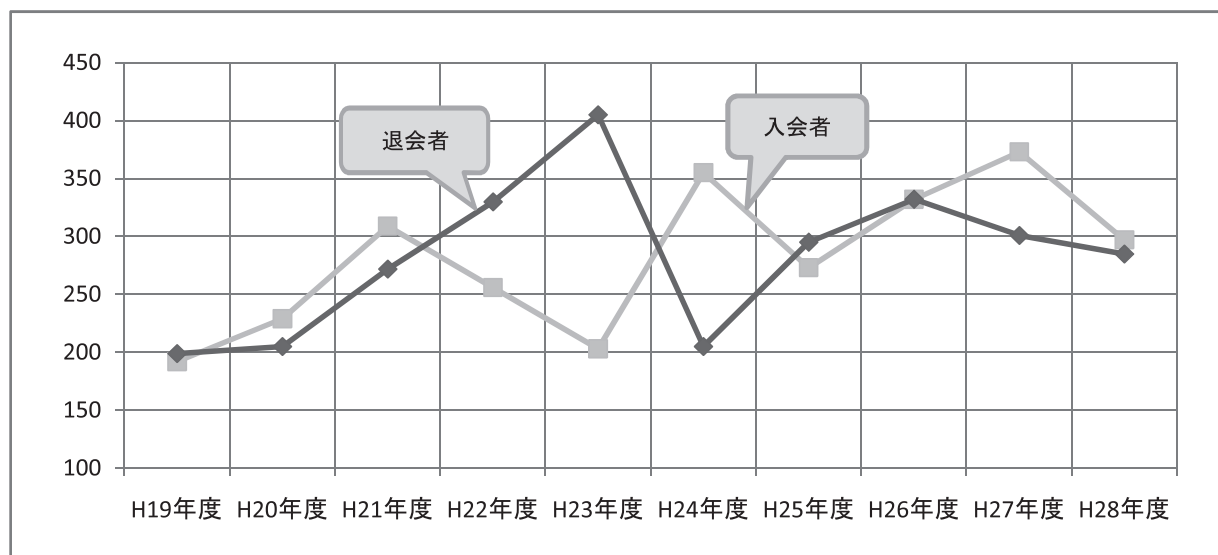
○会員数の推移

区分	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
全体	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,469
60歳代	805	814	845	784	598	689	643	643	692	652
70歳以上	667	682	688	675	659	718	742	742	765	817



○入・退会者数の推移

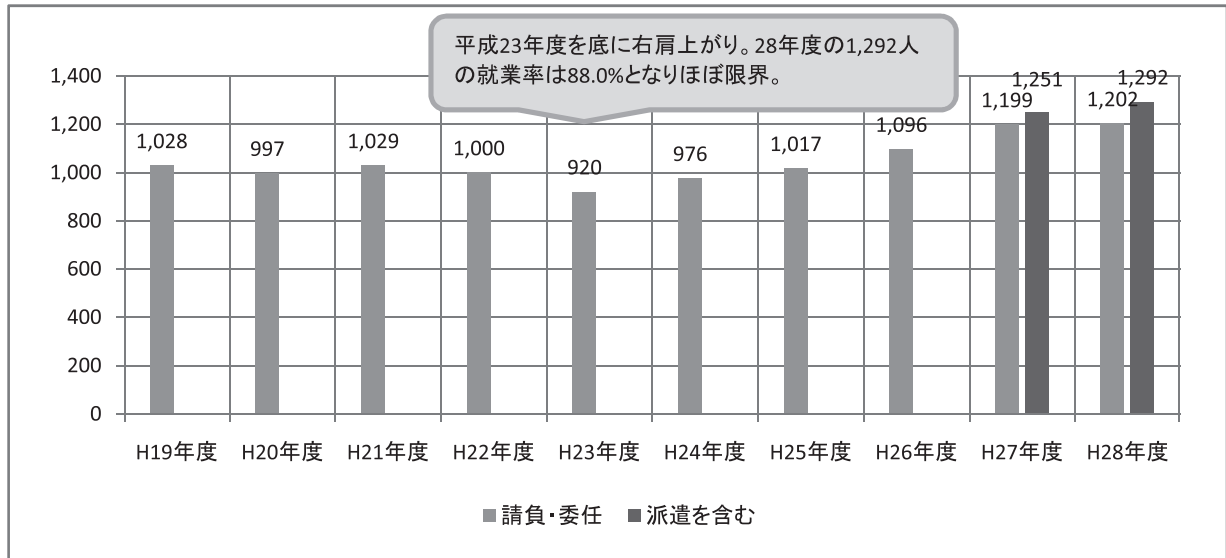
区分	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
入会者	192	229	309	256	203	355	273	332	373	297
退会者	199	205	272	330	405	205	295	332	301	285





○就業実人員の推移

年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
請負・委任	1,028	997	1,029	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,202
派遣を含む									1,251	1,292



#### 4 事故発生状況

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	物損	人身	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)千円	処理日(完了)
1	2016/4/8 14:00晴れ	H28.4.8	屋外作業 伐採	男性	76	○		伐採作業中に切り倒した木を片付けるため ユンボで運んでいる時に、挟んでいた木が滑 り落ちユンボの運転席ガラスを破損した。	有り	210.0	6/6
2	2016/4/14 10:00曇り	H28.4.15	屋外作業 伐採	男性	76	○		伐採作業中に隣地に置いていたサイロに伐 採した木の枝があたりサイロを破損した。	有り	150.0	6/6
3	2016/5/5 9:45晴れ	H28.5.6	草刈り作業	男性	73	○		草刈り作業で草刈機を操作中小石を飛散 させ隣家の窓ガラスを破損させた。	有り	45.4	6/12
4	2016/5/20 10:00晴れ	H28.5.23	自動車の運転	男性	65		○	血清の運搬作業中に、客先の血清受取場 所で倒れた。目撃者がいなく倒れた状況不 明。脳内出血で大分医大へ救急搬送され 意識不明で入院中。			本人意識 不明、4/ リハビリ中
5	2016/5/28 8:00曇り	H28.5.29	草刈り作業	男性	66	○		宅地の草刈作業中に、伸びた草むらの中にあ った水道の引き込み管(VP管)を草刈機で切断。	有り	28.1	7/6
6	2016/6/24 11:00曇り 小雨	H28.6.25	剪定作業	男性	83		○	剪定作業で剪定枝を軽トラックに積み込む ため両手で運搬中に転倒し左大腿を骨折 し入院。	有り		8/29退院、 自宅療養中、 9/7治療済
7	2016/7/24 13:50晴れ	H28.7.25	剪定作業	男性	73		○	剪定作業中に梯子から降りるとき、梯子が 少しずれた拍子にバランスを崩し3段目くら いから落下腰と背中を強打し入院。	有り		11/18 治療済
8	2016/7/22 8:00晴れ	H28.7.25	剪定作業	男性	68		○	剪定作業の為木に登る途中にスズメバチが 目の前にせまりハチをよけたはずみに梯子 から転落した。2~3m位落下。第2腰椎圧迫 骨折、入院中。	有り		入院リハビ リ中、9/29 退院、10/ 20治療済
9	2016/8/6 14:00晴れ	H28.8.8	草取り作業	男性	65		○	草取り作業中、右手に痛みを感じた。痛みと 腫れが出たため病院を受診。マムシによる咬 傷との診断で通院。	有り	12.0	8/6、8/10 治療済
10	2016/8/30 13:50晴れ	H28.8.31	屋内作業	女性	66		○	就業先で帰宅するため着替えてロッカーから 階段を降りるとき足首をひねり骨折した。今 村病院へ入院。	有り	308.0	11/23退院 1/31治療済
11	2016/10/21 10:30曇り	H28.10.24	草刈り作業	男性	76	○		草刈り作業中、伸びた草に覆われていた水 道の散水栓を草刈機で切断した。	有り	16.2	10/26済
12	2016/10/26	H28.10.26	屋内作業	男性	67	○		パチンコ店内を床磨きポリッシャーで掃除中 にポリッシャーの電源コードを巻き込み切 断した。ポリッシャー電源コードの交換修 理。	有り	-	-
13	2016/11/2 11:00晴れ	H28.11.2	剪定作業	男性	67	○		剪定作業中、枝を下に落とした時、切った枝 が跳ねてフェンス上に落ちてフェンスを壊 した。	有り	61.2	H29/1/5
14	2016/11/15 8:30曇り 小雨	H28.11.15	剪定作業	男性	68	○		剪定作業中、枝を下に落とした時、枝が道 路に落ちて跳ね窓に当たりガラスを割った。	有り	19.4	12/5
15	2016/11/19 7:30	H28.11.19	通勤中 派遣業務	男性	68		○	バイクで通勤中交差点で右折時に直進して きた乗用車と衝突。左足、左肘、左肋骨を 骨折。			労災事故
16	2016/11/25 7:40晴れ	H28.11.25	通勤中 草取作業	男性	77		○	車で就業先に向かう途中、左折する時歩 行者(小学生)に接触して左足ヒザを打撲。 病院で診察を受け異状なし。ご家族にお詫 びをして許しを頂く。			示談済
17	2016/12/12 7:00晴れ	H28.12.14	通勤中 剪定作業	男性	75	○	○	下郡の就業先に向かう途中に交差点で自 転車に接触事故。太陽が目に入り一瞬真 白となり見えなかった。自転車の破損、 車保険で対応中。	無し		車事故 対象外
18	2016/12/12 10:00曇り	H28.12.12	草刈り作業	男性	66	○		大分県立病院で草刈り作業中に草刈機で 小石を飛ばして10m位離れた建物の窓ガ ラスに当たりガラスを損傷した。	有り	32.4	H29/1/5
19	2017/2/9 9:30小雨	H28.2.10	商品管理	男性	70		○	コープ大分南大分店で台車を使い空き箱 を運ぶ途中積み上げた箱が崩れて頭部に あたり負傷した。病院で5針を縫合する 治療を受けた。	有り		H29/3/7
20	2017/2/20 9:30曇り	H29.2.20	調理・食品	女性	66		○	惣菜調理作業中に、野菜カッターに野菜 を入れている時入れた野菜が途中で引か かったためそれを押し込もうと手を入 れた時手袋が引っかかり指先をカッター で負傷した。			H29/4/6
21	2017/2/28 11:00晴れ	H29.3.22	草刈り作業	男性	76	○		動力噴霧器を使い除草作業を行った。作 業が終わり洗浄場へ運ぶ途中車から噴霧 器を落下させ破損させた。	有り		-

## 5 各種会議、行事、事務事業等の実施状況

### 【1】総会の開催

- ・日 時 H28.6.9（木）13：30開会
- ・場 所 大分市コンパルホール文化ホール
- ・出席会員 852名（本人出席 253名・委任状出席 599名）
- ・審議議案 平成27年度事業報告・収支決算の承認等

### 【2】理事会の開催状況

#### ○第1回理事会

- ・日 時 H28.5.17（火）10：00～12：00
- ・出席者 理事16名／監事2名
- ・審議議案 平成27年度事業報告等3議案
- ・報告事項 なし

#### ○第2回理事会

- ・日 時 H28.6.9（木）定時総会終了後 15：30～15：45
- ・出席者 理事16名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センターの理事長の選任及び連合会理事の推薦について
- ・報告事項 なし

#### ○第3回理事会

- ・日 時 H28.10.31（月）9：55～11：55
- ・出席者 理事14名／監事2名
- ・審議議案 なし
- ・報告事項 平成28年度事業報告（4月～9月実績）等3項目

#### ○第4回理事会

- ・日 時 H29.2.6（月）9：55～11：30
- ・出席者 理事14名／監事2名
- ・審議議案 なし
- ・報告事項 H28年度事業報告（4月～12月実績）等3項目

## ○第5回理事会

- ・日 時 H29.3.27(月) 15:30~17:10
- ・出席者 理事14名/監事2名
- ・審議議案 平成29年度事業計画案等5議案
- ・報告事項 H28年度事業報告(4月~2月実績)
- ・その他 九電「くらしサポート」の開始  
児童育成クラブ事業への参入  
介護予防・生活支援総合事業への参入

## 【3】各種事務事業の実施状況

### ○就業機会の開拓

- ・派遣業務の開拓に取組み企業等を訪問し受注活動を精力的に行い、その結果、スーパー関係の受注が伸びたことなどにより延べ21社で90人が就業。(前年度は8社、52人の就業)
- ・「空き家等の管理」について大分市の「ふるさと納税」返礼品に採用され併せて「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスについても採用頂いた。「ご先祖様見守りサービス」など10件ほど受注。

### ○会員増強への取り組み

- ・大分合同新聞、団地新聞等による宣伝広報などの取り組みを実施した。
- ・市報11月1日号の特集「いきいきセカンドライフ」に大分市シルバー人材センターを掲載頂いた。剪定、草刈り、野球場の清掃などが取り上げられた。
- ・テレビ大分による取材。6月29日、8月3日のゆ〜わくワイド&ニュースに当センターの紹介を頂き、自転車再生事業、派遣就業、家事援助サービスについて会員が出演した。
- ・朝日新聞による取材。ふるさと納税返礼品として「ご先祖様見守りサービス」を受注。墓石の清掃、供花の取組みが取り上げられた。

### ○入会説明会・入会者・退会者の状況

※説明会を18回開催(下期より月2回開催)

出席者総数500名、入会者総数297名、退会者総数285名。

- ・H28. 4.11(月) 入会者51名 退会者52名
- ・" 5.10(火) 入会者34名 退会者47名
- ・" 6.10(金) 入会者33名 退会者18名
- ・" 7.11(月) 入会者16名 退会者89名
- ・" 8.10(水) 入会者20名 退会者1名

- H28. 9.12 (月) 入会者25名 退会者 6 名
- " 10.11 (火) 入会者18名 退会者 4 名  
10.20 (木)
- " 11.10 (木) 入会者21名 退会者 4 名  
11.21 (月)
- " 12.12 (月) 入会者17名 退会者 7 名  
12.20 (火)
- H29. 1.10 (火) 入会者15名 退会者12名  
1.20 (金)
- " 2.10 (金) 入会者20名 退会者12名  
2.20 (月)
- " 3.10 (金) 入会者27名 退会者33名  
3.21 (火)

## ○各専門部会等の状況

### ■植木剪定部会

- 総会 H29. 3. 27 (月) 10:00～ 大分地域職業訓練センター 2階大会議室
- H28年度末会員数 35班139名
- 研修会等
  - 剪定スクール事前説明会 6.16 (S C会議室)
  - 剪定スクール開講式・講義 6.24 (同上)
  - 座学 6.24～25 (同上)
  - 松の芽摘み 6.26 (大分東高校)
  - 実技(低木) 7.2 (ソフトパーク)
  - 実技 7.16 (大分県こころとからだの相談支援センター)
  - 松のもみあげ講義 11.7 (S C会議室)
  - 実技 11.8 (大分東高校)
  - 実技(中・高木) 11.26 (清心園)
  - 剪定スクール閉講式 12.2 (S C会議室)
  - チェーンソー取扱い講習会 2.21、23 (S C会議室、大銀スタジアム)
  - その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

### ■草刈部会

- 総会 H29. 2. 24 (金) 14:00～ (明治明野公民館集会室)

- ・ H28年度末会員数 15班120名
- ・ 研修会等
  - ①前期草刈り新人講習会講義 5. 24
  - 〃 実技 5. 26 参加者22名
  - ②後期草刈り新人講習会講義 10. 25
  - 〃 実技 10. 27 参加者10名
- チェーンソー取扱い講習会 2. 21、23 (S C会議室、大銀スタジアム)
- その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

#### ■福祉・家事援助サービス部会

- ・ 総会 H29. 3. 23 (木) 13：30～ コンパルホール400会議室
- ・ H28年度末会員数 261名
- ・ 研修会等
  - ※研修会
    - ①食育講習会「とまと饅頭」 6. 24 (コンパルホール 4 F 調理実習室) 参加者35名
    - ②「健康づくり・幸せづくり」研修会11. 28 (S C第2会議室) 参加者49名
  - ※地区集会1～5地区それぞれ2回開催

#### ■安全委員会

- ・ 4回開催 (5. 25、9. 21、12. 21、3. 15、1. 12安全祈願)
- ・ 安全パトロール実施 委員6名参加 剪定、草刈り各1カ所
- ・ 発生事故件数 21件 (増加傾向に歯止め、前年より7件減少)

#### ■就業等適正化委員会

- ・ 開催なし

#### ■中期計画策定委員会

- ・ 9回開催 (5. 17、7. 20、8. 24、9. 27、10. 19、11. 22、12. 5、1. 16、1. 27)
- ・ 第5回理事会 中期計画(案)承認

#### ○地区長・地域班長会議

- ・ H28. 4. 25 (金) 13：30～ S C第2会議室
- ・ 事務局長がセンターの事業概要等を説明

○放置自転車リサイクル事業（再生自転車の販売）

- ・販売台数 432台
- ・事業収入 2,567千円
- ・配分金等支出 2,441千円

○ボランティア活動

- ・早朝大分川河川敷清掃活動 H28.8.8（月） 5：45～7：00 花火大会翌日  
会員45名、職員16名参加
- ・「いこいの道広場」清掃活動 H28.10.15（土） 8：40～10：00  
会員93名、職員17名参加（シルバー法制化30周年事業）

○第1回「ふれあいフェスタ」開催 H28.10.23（日） 9：00～15：00

- ・一般203名、会員75名来場（シルバー法制化30周年事業）  
S C事務所を会場に、綿菓子・ポップコーンの無料配布、花苗の無料配布  
抽選会、再生自転車の販売、野菜・果物販売、手芸品販売、バザーなど

○第1回「セカンドライフセミナー」大分市民を対象にセンターとして実施

- ・草刈り講習会 11.13（日） 大分川左岸河川敷 7名の市民が参加
- ・剪定講習会 11.26（土） 清心園 23名の市民が参加

第2号議案

## 平成28年度収支決算報告並びに監査報告について

定款第13条第4号及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第126条第2項の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成29年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右田芳明

### 記

○収支決算総括表	別紙1
○貸借対照表	別紙2
○貸借対照表内訳表	別紙3
○正味財産増減計算書	別紙4
○正味財産増減計算書内訳表	別紙5
○財産目録	別紙6
○監査報告	別紙7



## 平成28年度 収支決算総括表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 合計	601,912,083	588,646,663	13,265,420
○特定資産受取利息			0
○受取会費	2,154,000	2,102,500	51,500
○受託事業収益	561,930,541	561,700,119	230,422
※受取配分金	501,677,157	501,750,535	△ 73,378
※受取材料費等	11,467,754	11,364,298	103,456
※受取事務費	48,785,630	48,585,286	200,344
○受託事業収益(人づくり・派遣・軽度生活)	4,585,151	3,023,308	1,561,843
※地域人づくり事業受託収益		2,370,000	△ 2,370,000
※派遣事業等受託収益	2,639,262	653,308	1,985,954
※軽度生活援助事業受託収益	1,945,889		1,945,889
○受取補助金等	27,776,000	19,680,000	8,096,000
※受取連合交付金	13,888,000	9,840,000	4,048,000
※受取市区町村補助金	13,888,000	9,840,000	4,048,000
○雑収益	5,466,391	2,140,736	3,325,655
※受取利息	2,503	3,268	△ 765
※雑収益	5,463,888	2,137,468	3,326,420
(2) 経常費用 合計	595,548,868	599,634,057	△ 4,085,189
○支払配分金	501,677,157	501,750,535	△ 73,378
○支払材料費等	8,835,779	8,456,027	379,752
○理事長・事務局職員人件費	53,033,119	48,720,573	4,312,546
○消耗品、光熱水費、シルバー保険料等事務局維持管理運営費	28,876,447	36,950,587	△ 8,074,140
○貸倒引当金繰入額	23,034	211,820	△ 188,786
○貸倒損失			0
○減価償却費	3,103,332	3,544,515	△ 441,183
当期経常増減額<(1)-(2)>…A	6,363,215	△ 10,987,394	17,350,609
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用		529,331	△ 529,331
当期経常外増減額<(1)-(2)>…B	0	△ 529,331	529,331
◎当期一般正味財産増減額<A+B>	6,363,215	△ 11,516,725	17,879,940
一般正味財産期首残高	44,480,813	55,997,538	△ 11,516,725
一般正味財産期末残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215
正味財産期末残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215

## 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	37,759,674	38,109,036	△ 349,362
未収金	42,028,273	38,151,107	3,877,166
前払金	4,179,640	116,000	4,063,640
前払費用	119,040	119,040	0
貸倒引当金	△ 250,174	△ 1,271,526	1,021,352
貯蔵品	37,908	0	37,908
流動資産合計	83,874,361	75,223,657	8,650,704
2. 固定資産			
建物	1,147,294	1,197,963	△ 50,669
建物附属設備	3,197,230	3,687,691	△ 490,461
車両運搬具	5	1,009,034	△ 1,009,029
什器備品	129,227	193,710	△ 64,483
リース資産	4,093,898	5,582,588	△ 1,488,690
電話加入権	358,985	358,985	0
敷金	88,000	88,000	0
保証金	143,000	158,000	△ 15,000
再資源化預託金	36,690	36,690	0
固定資産合計	9,194,329	12,312,661	△ 3,118,332
資産合計	93,068,690	87,536,318	5,532,372
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	37,136,469	34,647,119	2,489,350
預り金	591,895	608,495	△ 16,600
前受金	382,900	2,199,303	△ 1,816,403
前受会費	19,500	18,000	1,500
流動負債合計	38,130,764	37,472,917	657,847
2. 固定負債			
リース債務	4,093,898	5,582,588	△ 1,488,690
固定負債合計	4,093,898	5,582,588	△ 1,488,690
負債合計	42,224,662	43,055,505	△ 830,843
III 正味財産の部			
一般正味財産合計	50,844,028	44,480,813	6,363,215
(うち 基本財産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち 特定資産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	50,844,028	44,480,813	6,363,215
負債及び正味財産合計	93,068,690	87,536,318	5,532,372

## 貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	37,759,674	0	0	37,759,674
未収金	42,028,273	0	0	42,028,273
前払金	4,179,640	0	0	4,179,640
前払費用	119,040	0	0	119,040
貸倒引当金	△ 250,174	0	0	△ 250,174
貯蔵品	37,908	0	0	37,908
公益目的事業会計未収金	0	5,716,643	△ 5,716,643	0
流動資産合計	83,874,361	5,716,643	△ 5,716,643	83,874,361
2. 固定資産				
建物	1,084,193	63,101	0	1,147,294
建物付属設備	3,021,382	175,848	0	3,197,230
車両運搬具	5	0	0	5
什器備品	93,141	36,086	0	129,227
リース資産	3,356,924	736,974	0	4,093,898
電話加入権	260,982	98,003	0	358,985
敷金	88,000	0	0	88,000
保証金	143,000	0	0	143,000
再資源化預託金	36,690	0	0	36,690
固定資産合計	8,084,317	1,110,012	0	9,194,329
資産合計	91,958,678	6,826,655	△ 5,716,643	93,068,690
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	36,987,748	148,721	0	37,136,469
預り金	591,895	0	0	591,895
前受金	382,900	0	0	382,900
前受会費	19,500	0	0	19,500
法人会計未払金	5,716,643	0	△ 5,716,643	0
流動負債合計	43,698,686	148,721	△ 5,716,643	38,130,764
2. 固定負債				
リース債務	3,356,924	736,974	0	4,093,898
固定負債合計	3,356,924	736,974	0	4,093,898
負債合計	47,055,610	885,695	△ 5,716,643	42,224,662
III 正味財産の部				
指定正味財産合計	0	0	0	0
一般正味財産合計	44,903,068	5,940,960	0	50,844,028
(うち 基本財産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち 特定資産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	44,903,068	5,940,960	0	50,844,028
負債及び正味財産合計	91,958,678	6,826,655	△ 5,716,643	93,068,690

# 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,154,000	2,102,500	51,500
正会員受取会費	2,154,000	2,102,500	51,500
受託事業収益	561,930,541	561,700,119	230,422
受取配分金	501,677,157	501,750,535	△ 73,378
受取材料費等	11,467,754	11,364,298	103,456
受取事務費	48,785,630	48,585,286	200,344
受託事業収益(人づくり・派遣・軽度)	4,585,151	3,023,308	1,561,843
地域人づくり事業受託収益	0	2,370,000	△ 2,370,000
派遣事業等受託収益	2,639,262	653,308	1,985,954
軽度生活援助事業受託収益	1,945,889	0	1,945,889
受取補助金等	27,776,000	19,680,000	8,096,000
受取連合交付金	13,888,000	9,840,000	4,048,000
受取市区町村補助金	13,888,000	9,840,000	4,048,000
雑収益	5,466,391	2,140,736	3,325,655
受取利息	2,503	3,268	△ 765
雑収益	5,463,888	2,137,468	3,326,420
経常収益計	601,912,083	588,646,663	13,265,420
(2) 経常費用			
事業費	588,934,445	591,738,606	△ 2,804,161
支払配分金	501,677,157	501,750,535	△ 73,378
支払材料費等	8,835,779	8,456,027	379,752
役員報酬	414,000	496,800	△ 82,800
給料手当	34,367,838	25,265,527	9,102,311
臨時雇賃金	6,272,066	11,494,488	△ 5,222,422
法定福利費	7,004,581	6,501,930	502,651
退職給付費用	888,186	362,625	525,561
福利厚生費	466,851	554,357	△ 87,506
会議費	0	10,804	△ 10,804
役員等旅費交通費	1,893	0	1,893
旅費交通費	2,013,573	1,899,334	114,239
通信運搬費	2,927,606	2,971,113	△ 43,507

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
減価償却費	2,793,999	3,246,493	△ 452,494
消耗品費	1,163,038	2,533,312	△ 1,370,274
印刷製本費	1,045,144	1,210,326	△ 165,182
光熱水料費	940,307	1,065,187	△ 124,880
賃借料	4,402,510	5,003,026	△ 600,516
保険料	4,395,540	6,014,270	△ 1,618,730
諸謝金	361,000	293,000	68,000
租税公課	2,366,700	3,415,257	△ 1,048,557
支払負担金	43,672	77,044	△ 33,372
委託費	6,410,214	8,646,293	△ 2,236,079
支払手数料	648	96,188	△ 95,540
貸倒引当金繰入額	23,034	211,820	△ 188,786
雑費	119,109	162,850	△ 43,741
管理費	6,614,423	7,895,451	△ 1,281,028
役員報酬	486,000	583,200	△ 97,200
給料手当	1,503,343	1,416,198	87,145
法定福利費	307,247	292,150	15,097
退職給付費用	30,314	12,375	17,939
福利厚生費	99,713	118,403	△ 18,690
会議費	80,435	93,219	△ 12,784
役員等旅費交通費	292,281	177,300	114,981
旅費交通費	360,027	451,690	△ 91,663
通信運搬費	699,969	689,403	10,566
減価償却費	309,333	298,022	11,311
消耗品費	502,475	960,769	△ 458,294
印刷製本費	436,087	452,697	△ 16,610
光熱水料費	51,174	59,754	△ 8,580
賃借料	436,441	493,722	△ 57,281
保険料	116,000	116,000	0
租税公課	7,456	11,178	△ 3,722
支払負担金	439,328	426,456	12,872
委託費	390,652	1,122,762	△ 732,110
雑費	66,148	120,153	△ 54,005
経常費用計	595,548,868	599,634,057	△ 4,085,189
評価損益等調整前当期経常増減額	6,363,215	△ 10,987,394	17,350,609
当期経常増減額	6,363,215	△ 10,987,394	17,350,609

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	381,710	△ 381,710
什器備品除却損	0	381,710	△ 381,710
雑損失	0	147,621	△ 147,621
雑損失	0	147,621	△ 147,621
経常外費用計	0	529,331	△ 529,331
当期経常外増減額	0	△ 529,331	529,331
当期一般正味財産増減額	6,363,215	△ 11,516,725	17,879,940
一般正味財産期首残高	44,480,813	55,997,538	△ 11,516,725
一般正味財産期末残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215
正味財産期末残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215

## 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,076,996	1,077,004	0	2,154,000
正会員受取会費	1,076,996	1,077,004	0	2,154,000
受託事業収益	556,430,316	5,500,225	0	561,930,541
受取配分金	501,677,157	0	0	501,677,157
受取材料費等	11,467,754	0	0	11,467,754
受取事務費	43,285,405	5,500,225	0	48,785,630
受託事業収益(人づくり・派遣・軽度)	4,585,151	0	0	4,585,151
地域人づくり事業受託収益	0	0	0	0
派遣事業受託収益	2,639,262	0	0	2,639,262
軽度生活援助事業受託収益	1,945,889	0	0	1,945,889
受取補助金等	27,776,000	0	0	27,776,000
受取連合交付金	13,888,000	0	0	13,888,000
受取市区町村補助金	13,888,000	0	0	13,888,000
雑収益	5,429,197	37,194	0	5,466,391
受取利息	2,503	0	0	2,503
雑収益	5,426,694	37,194	0	5,463,888
経常収益計	595,297,660	6,614,423	0	601,912,083
(2) 経常費用				
事業費	588,934,445		0	588,934,445
支払配分金	501,677,157		0	501,677,157
支払材料費等	8,835,779		0	8,835,779
役員報酬	414,000		0	414,000
給料手当	34,367,838		0	34,367,838
臨時雇賃金	6,272,066		0	6,272,066
法定福利費	7,004,581		0	7,004,581
退職給付費用	888,186		0	888,186
福利厚生費	466,851		0	466,851
会議費	0		0	0
役員等旅費交通費	1,893		0	1,893
旅費交通費	2,013,573		0	2,013,573
通信運搬費	2,927,606		0	2,927,606
減価償却費	2,793,999		0	2,793,999
消耗品費	1,163,038		0	1,163,038

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
印刷製本費	1,045,144		0	1,045,144
光熱水料費	940,307		0	940,307
賃借料	4,402,510		0	4,402,510
保険料	4,395,540		0	4,395,540
諸謝金	361,000		0	361,000
租税公課	2,366,700		0	2,366,700
支払負担金	43,672		0	43,672
委託費	6,410,214		0	6,410,214
支払手数料	648		0	648
貸倒引当金繰入額	23,034		0	23,034
雑費	119,109		0	119,109
管理費		6,614,423	0	6,614,423
役員報酬		486,000	0	486,000
給料手当		1,503,343	0	1,503,343
法定福利費		307,247	0	307,247
退職給付費用		30,314	0	30,314
福利厚生費		99,713	0	99,713
会議費		80,435	0	80,435
役員等旅費交通費		292,281	0	292,281
旅費交通費		360,027	0	360,027
通信運搬費		699,969	0	699,969
減価償却費		309,333	0	309,333
消耗品費		502,475	0	502,475
印刷製本費		436,087	0	436,087
光熱水料費		51,174	0	51,174
賃借料		436,441	0	436,441
保険料		116,000	0	116,000
租税公課		7,456	0	7,456
支払負担金		439,328	0	439,328
委託費		390,652	0	390,652
雑費		66,148	0	66,148
経常費用計	588,934,445	6,614,423	0	595,548,868
評価損益等調整前当期経常増減額	6,363,215	0	0	6,363,215
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等合計	0	0	0	0
当期経常増減額	6,363,215	0	0	6,363,215



(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,363,215	0	0	6,363,215
一般正味財産期首残高	38,539,853	5,940,960	0	44,480,813
一般正味財産期末残高	44,903,068	5,940,960	0	50,844,028
正味財産期末残高	44,903,068	5,940,960	0	50,844,028

## ＜財務諸表に対する注記＞

### 1. 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

② 引当金計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上する。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

④ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

### 2. 特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産は保有していない。

### 3. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	1,206,407	59,113	1,147,294
建 物 付 属 設 備	4,009,993	812,763	3,197,230
車 輜 運 搬 具	7,998,838	7,998,833	5
什 器 備 品	1,285,498	1,156,271	129,227
合 計	14,500,736	10,026,980	4,473,756

### 4. 補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
連 合 交 付 金 運 営 費 補 助 事 業	(公社)大分県 シルバー人材 センター連合会	0	13,888,000	13,888,000	0	—
大 分 市 補 助 金 運 営 費 補 助 事 業	大 分 市	0	13,888,000	13,888,000	0	—

## 5. 所有権移転外ファイナンス・リースに係る注記

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	シルバーシステム一式
取 得 価 額 相 当 額	8,932,140
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	4,838,242
期 末 残 高 相 当 額	4,093,898

- ② 未経過リース料期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,488,690	2,605,208	4,093,898

- ③ 当期の支払リース料、減価償却相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	相 当 額
支 払 リ ー ス 料	1,488,690
減 価 償 却 相 当 額	1,488,690

- ④ 減価償却相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

## 6. その他公益法人の資産・負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

# 附属明細書

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産は保有していない。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,271,526	23,034	1,044,386	0	250,174

# 財 産 目 録

平成29年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現 金	手元保管	運転資金として	177,196
預 金	大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	26,246,768
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,316,685
	定期預金 大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	10,019,025
		<b>&lt;現金・預金 計&gt;</b>	<b>37,759,674</b>
未 収 金	事業収入分	2,099件	42,028,273
		<b>&lt;未収金 計&gt;</b>	<b>42,028,273</b>
前 払 金	H29年度社団法人役員賠償責任保険料		4,179,640
前 払 費 用	4月分駐車場代及び佐賀関倉庫地代		119,040
		<b>&lt;前払費用・前払金 計&gt;</b>	<b>4,298,680</b>
貯 蔵 品	ヘルメット26個		37,908
		<b>&lt;貯蔵品 計&gt;</b>	<b>37,908</b>
貸倒引当金		債権の貸し倒れによる損失に備えるため	△ 250,174
<b>流動資産合計</b>			<b>83,874,361</b>
(固定資産)			
その他固定資産			
建 物	別棟内装工事一式	公益目的事業及び法人会計に使用	1,147,294
建物付属設備	第2会議室空調及び別棟空調設備等	公益目的事業及び法人会計に使用	3,197,230
車輛運搬具	普通車、塵芥車、ダンプ 合計 5台	公益目的事業に使用する車両	5
什 器 備 品	物置(5台)、金庫(1台)、エアコン(3台)	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	129,227
リース資産	シルバーシステム一式	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	4,093,898
電話加入権	538-5575 他	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	358,985
敷 金	駐車場借入時敷金		88,000
保 証 金	大分県	契約保証金	143,000
預 託 金	4台分	自動車リサイクル法による預託金	36,690
<b>その他固定資産合計</b>			<b>9,194,329</b>
<b>固定資産合計</b>			<b>9,194,329</b>
<b>資 産 合 計</b>			<b>93,068,690</b>
(流動負債)			
未 払 金	日立キャピタル(株)	前シルバーシステム規定損害金	826,402
	(株)アトムス 他	3月分システム保守料 外	1,627,695
	会員	3月分配分金	34,682,372
		<b>&lt;未払金 計&gt;</b>	<b>37,136,469</b>
預 り 金	大分税務署 大分市 他	職員 源泉所得税、住民税	96,335
	大分市労働省年金局 他	健康保険料・職員厚生年金	491,316
	その他	ふるさと納税郵送料、就業代返金	4,244
		<b>&lt;預り金 計&gt;</b>	<b>591,895</b>
前 受 金	大分市 他	作業代等清算金	382,900
		<b>&lt;前受金 計&gt;</b>	<b>382,900</b>
前 受 会 費	会員	年会費13名分	19,500
		<b>&lt;前受金 計&gt;</b>	<b>19,500</b>
<b>流動負債合計</b>			<b>38,130,764</b>
(固定負債)			
リース債務	日立キャピタル	シルバーシステム一式	4,093,898
<b>固定負債合計</b>			<b>4,093,898</b>
<b>負 債 合 計</b>			<b>42,224,662</b>
<b>正 味 財 産</b>			<b>50,844,028</b>

## 監 査 報 告

平成29年 5月 9日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右 田 芳 明 殿

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び事務局長外担当職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局長外担当職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター

監 事 東 尚 明



監 事 大 崎 和 吉



## 第3号議案

# 定款の一部改正(案)について

当センター定款の一部を下記のとおり改正いたしたく、定款第13条第5号の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成29年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

## 第2章 目的及び事業

(事業)

第4条第2号 「臨時かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のための職業紹介事業又は一般労働者派遣事業の実施」

を

「臨時かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施」

に改める。

## 附 則

この定款は、平成29年6月6日から施行する。

## <提案理由>

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律の改正（平成27年9月30日施行）により、特定労働者派遣事業と一般労働者派遣事業の区分が廃止されたため。

## 役員を選任(案)について

定款第24条第1項の規定に基づき、次期役員を選任について下記のとおり総会の承認を求める。

平成29年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

### 記

○役員の数 理事 17名  
監事 2名

○任期 本総会から平成31年度定時総会の終結の時まで

○候補者氏名 別紙名簿のとおり

#### <提案理由>

現役員任期が本総会の終結をもって終了するため、当センター「理事及び監事選考基準」による次期役員候補者の承認を得るため。



## 次期役員（理事・監事）候補者名簿

区 分	氏 名	選 考 基 準	備 考
理 事	みぎ た よし あき 右 田 芳 明	前大分市副市長	留 任
〃	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	大分市職員OB	〃
〃	と だ よし かず 戸 田 美 和	大分市商工労働観光部長	〃
〃	え とう かおる 江 藤 郁	大分市福祉保健部長	〃
〃	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	剪定部会代表者	〃
〃	さ とう けん じ 佐 藤 健 次	草刈り部会代表者	〃 (前6地区地区長)
〃	うら やま かおる 浦 山 かおる	福祉・家事援助サービス部会代表者	新 任
〃	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	安全委員会代表者	留 任
〃	よし むら しょうた ろう 吉 村 正太郎	1 地区地区長	新 任
〃	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋	2 地区地区長	留 任
〃	み え の まさる 三重野 勝	3 地区地区長	〃
〃	しぶ や けん じ 渋 谷 建 治	4 地区地区長	新 任
〃	すが はら あき みつ 菅 原 朝 光	5 地区地区長	留 任
〃	みや ぞの きよ たか 宮 園 清 孝	6 地区地区長	新 任
〃	わた なべ しょう どう 渡 辺 正 道	7 地区地区長	〃
〃	だい ひろ み 台 博 美	会員代表（互助会代表者）	留 任 (前4地区地区長)
〃	みや ぎき ひで こ 宮 崎 英 子	会員代表	留 任
監 事	おお さき かず よし 大 崎 和 吉	会 員	〃
〃	かじ わら あきら 梶 原 晃	〃	新 任

## 平成29年度 事業計画について

標記については下記のとおり作成し、平成29年3月27日の平成28年度第5回理事会において承認されましたので報告いたします。

### 1 平成29年度の事業運営の基本方針・重点項目

#### □基本方針

平成29年度の県下の経済情勢は、実質成長率が28年度のプラス0.9%を0.3ポイント上回りプラス1.2%で3年連続のプラス成長になるとの見通しを大銀経済研究所は示した。円安による輸出の増加により生産活動が徐々に回復し、個人消費は雇用・所得環境の改善でやや上向き「力強さには欠けるが緩やかな持ち直しの動きが続く」と分析されている。

通年の有効求人倍率も28年度の1.24から1.37へと高水準を維持するとしており、29年度は経済情勢、雇用情勢ともに堅調に推移するものと思われる。

このような経済情勢の下、事業運営については、平成29年度を初年度とする中期計画に基づき進めるものとする。

中期計画は、平成29年度から33年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に「地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして」を掲げ ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

計画では、剪定や草刈あるいは福祉家事援助など従前から主力となる事業への注力はもとより労働者派遣事業の分野を強化し、これによる国あるいは大分市からの助成金の確保を図る中で財政基盤の確立も併せて図ることとしている。

初年度の数値目標は、別表の通りであり、中期計画の方針に則り国の補助金施策に対応するため、スーパー・福祉施設等における管理業務については派遣による就労へと取組みを強める。また、会員の増強については、理事をはじめ会員ひとり一人が一人の会員を必ず確保する「1会員1名増強運動」を展開することにしており会員皆様のご協力をお願いする中で1,570名への増強を図ることとする。

また、新規事業として新年度から大分市が実施する「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」に当センターとしても参入する。この事業は、介護保険制度の要支援1、2の対象者の家庭に訪

問して清掃、洗濯、ゴミ出しそして調理などのサービスを提供するもので、今後も高齢者人口の増加を考えると就業機会の拡大という意味で極めて有望な事業であり積極的な取組みを図りたい。

さらに、金池校区の就学児童が急増しており放課後に児童を預かる児童育成クラブについてセンター事務所に開設し参入する。これにより、児童の保護者との触れ合いも生まれ地域に根差したセンターとしての存在感を発揮していきたい。

## □重点項目

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進

⇒ 具体的には「1 会員 1 名増強運動」の展開

- ① 理事及び会員の口コミによる 1 会員 1 名の会員登録の呼びかけを行う。
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と 2 回実施し、参加者を増やす。
- ③ ラジオCMによる会員募集
- ④ 地元紙による新聞広告
- ⑤ 団地等区域を限定して広告。(団地新聞での広報)
- ⑥ 地区公民館(12ヶ所)、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み

⇒ 具体的には「10月、2月に未就業会員への電話での就業意思を確認」

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を行う。
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供する。

### II 財政基盤の確立(新規事業の開拓、既存事業の拡充)

⇒ 具体的には、「就業開拓員を1名採用」の営業活動及び広報を強化する。

- ① スーパー等商品管理業務、福祉施設等に特化して集中的に営業する。
- ② 上記業務に取り組む中で、派遣契約への積極的な取り込みを進める。
- ③ ラジオCMによる広報
- ④ 地元紙による新聞広告
- ⑤ 団地等区域を限定して広告(団地新聞での広報)
- ⑥ 地域包括支援センターへの営業
- ⑦ ハローワーク及び関係機関との連携を深める。
- ⑧ リピート率向上のためDM送付
- ⑨ 自治会など各種団体との地域の共同活動を通じて業務の受注に繋げる。

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立強化

⇒ 具体的には、安全委員会や部会での安全対策の強化を図る

- ① 事故の発生は、7月、8月、9月の3ヵ月に集中しており、注意喚起のために、集中期の前に安全標語の募集、ヒヤリハット事例の募集を行う。
- ② 植木剪定部会、草刈り部会及び福祉・家事援助サービス部会、それぞれの部会において事故防止策を検討・実践する。
- ③ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚に努める。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
- ⑤ 就業等適正化委員会を適宜開催し事故原因の精査を行い事故発生抑止の具体策を検討、実施。
- ⑥ 会員就業基準の遵守により適正就業に努める。

### Ⅳ 組織力の強化

⇒ 具体的には、事務局や職群班部会の組織強化を図るとともに会員の意識改革、地域班の充実強化に努める

#### 1 事務局体制

- ① 職員研修の実施
- ② 事務局組織の指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
- ③ 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図る

#### 2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
- ② 剪定・草刈りの技術研修の実施
- ③ 剪定・草刈りの見積り研修の実施
- ④ 新任班長研修の実施
- ⑤ 女性部会、除草部会等新たな部会の設立を検討

#### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施

#### 4 地域班の充実強化

- ① 各地区班でボランティア活動の実施
- ② 地区長招集による地区班長会の実施
- ③ 地域班長招集による地域班会議の実施

## 2 本年度の目標設定

本年度の目標数値を次のとおり設定する。

<別 表>

項 目		目 標 数 値
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.0%
会員数		1,570人
受注件数（請負・委任）		22,000件
契約金額	請負・委任	549,946千円
	派遣	75,000千円
	計	624,946千円
就業実人員（1年間で最低1回でも 就業経験がある会員の数）	請負・委任	1,160人
	派遣	130人
	計	1,290人
就業率（会員に対する就業実人員の 割合）	請負・委任	73.9%
	請負・委任・派遣	82.2%
派遣就業延人員		10,280人日
事故件数の抑制		10件未満

## 平成29年度 収支予算について

標記については別紙のとおり作成し、平成29年3月27日の平成28年度第5回理事会において承認されましたので報告いたします。

## 平成29年度 収支予算総括表

### ●収 入

(単位：千円)

費 目	説 明	金 額	備 考
◎受託事業収入 (受注金額：a+b+c)	新年度事業計画における目標数値	549,946	
a 配分金収入	一旦センターがお客様から受け入れ、最終的には、請負業務を担当した会員へ配分金として支出することになります。	489,816	} 549,946
b 材料費等収入	お客様からいただく請負業務に必要な材料費等のこと。	10,562	
c 事務費収入	配分金の原則10%相当分をセンター事業運営費に充当するためにいただきます。	49,568	
◎補助金等収入	国：20,038/市：23,158、派遣事業収益：3,580 ⇒人件費、事業費・管理費に充当します。	46,776	
◎会費収入	年会費1名1,500円。⇒主にシルバー保険の保険料に充当します。	2,538	
◎雑収入等	預貯金利子等。	1,503	
合 計		600,763	

### ●支 出

費 目	説 明	金 額	備 考
◎配分金支出	お客様から頂く請負業務に見合う配分金のこと。	489,816	配分金収入 aと同額
◎材料費等支出	請負業務に必要な材料費等のこと。	9,717	
◎人件費・法定福利費	理事長・事務局職員の給与、社会保険料など。	57,037	
◎センター事業運営費	シルバー保険、地区長・班長手当、車両維持管理費、パソコン等事務機器維持管理費、広報紙道標発行経費、事務用消耗品、通信運搬費、委託料、庁舎維持管理費等。	44,817	
合 計		601,387	

■収入不足624千円は、前年度からの繰越金を充当いたします。

# 平成29年度 収支予算について

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,538,000	2,400,000	138,000
正会員受取会費	2,538,000	2,400,000	138,000
受託事業収益	549,946,000	572,000,000	△ 22,054,000
受取配分金	489,816,000	509,080,000	△ 19,264,000
受取材料費等	10,562,000	13,156,000	△ 2,594,000
受取事務費	49,568,000	49,764,000	△ 196,000
受託事業収益(派遣・軽度)	3,580,000	4,279,000	△ 699,000
派遣事業受託収益	3,580,000	2,333,000	1,247,000
軽度生活援助事業受託収益	0	1,946,000	△ 1,946,000
児童育成クラブ受託収益	0	0	0
受取補助金等	43,196,000	27,776,000	15,420,000
受取連合交付金	20,038,000	13,888,000	6,150,000
受取市区町村補助金	23,158,000	13,888,000	9,270,000
雑収益	1,503,000	1,503,000	0
受取利息	3,000	3,000	0
雑収益	1,500,000	1,500,000	0
経常収益計	600,763,000	607,958,000	△ 7,195,000
(2) 経常費用			
事業費	591,586,000	603,670,000	△ 12,084,000
支払配分金	489,816,000	509,080,000	△ 19,264,000
支払材料費等	9,717,000	11,909,000	△ 2,192,000
役員報酬	497,000	497,000	0
給料手当	38,507,000	34,920,000	3,587,000
臨時雇賃金	4,540,000	6,534,000	△ 1,994,000
法定福利費	7,575,000	7,043,000	532,000
退職給付費用	1,400,000	1,160,000	240,000
福利厚生費	619,000	423,000	196,000
会議費	0	2,000	△ 2,000
役員等旅費交通費	4,000	4,000	0
旅費交通費	2,412,000	1,808,000	604,000
通信運搬費	3,451,000	3,112,000	339,000
減価償却費	1,672,000	2,806,000	△ 1,134,000
什器備品費	412,000	165,000	247,000
消耗品費	3,203,000	2,156,000	1,047,000



勘 定 科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減
印刷製本費	1,646,000	1,255,000	391,000
光熱水料費	1,473,000	1,038,000	435,000
賃借料	5,156,000	4,682,000	474,000
保険料	4,608,000	4,435,000	173,000
諸謝金	914,000	333,000	581,000
租税公課	3,757,000	3,753,000	4,000
支払負担金	46,000	45,000	1,000
委託費	9,744,000	6,225,000	3,519,000
児童育成クラブ費用	0	0	0
支払手数料	1,000	100,000	△ 99,000
雑費	416,000	185,000	231,000
管 理 費	9,801,000	6,218,000	3,583,000
役員報酬	583,000	583,000	0
給料手当	1,267,000	1,478,000	△ 211,000
法定福利費	267,000	309,000	△ 42,000
退職給付費用	40,000	40,000	0
福利厚生費	132,000	90,000	42,000
会議費	406,000	115,000	291,000
役員等旅費交通費	425,000	195,000	230,000
旅費交通費	515,000	386,000	129,000
通信運搬費	737,000	665,000	72,000
減価償却費	357,000	297,000	60,000
什器備品費	88,000	35,000	53,000
消耗品費	684,000	461,000	223,000
印刷製本費	352,000	268,000	84,000
光熱水料費	86,000	60,000	26,000
賃借料	1,101,000	295,000	806,000
保険料	116,000	116,000	0
租税公課	8,000	8,000	0
支払負担金	467,000	468,000	△ 1,000
委託費	2,081,000	309,000	1,772,000
雑費	89,000	40,000	49,000
経常費用計	601,387,000	609,888,000	△ 8,501,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 624,000	△ 1,930,000	1,306,000
当期経常増減額	△ 624,000	△ 1,930,000	1,306,000
2. 経常外増減の部			
経常外費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 624,000	△ 1,930,000	1,306,000
一般正味財産期首残高	36,441,906	38,371,906	△ 1,930,000
一般正味財産期末残高	35,817,906	36,441,906	△ 624,000
Ⅱ 正味財産期末残高	35,817,906	36,441,906	△ 624,000

## ＜平成29年度 収支予算書に係る注記＞

投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
貸倒引当金取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
<投資活動支出>				
固定資産取得支出				
車 輛 運 搬 具 取 得 支 出				
敷金・保証金等支出				
預 託 金 支 出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
財政運営資金資産取得支出				
貸倒引当金取得支出				
投資活動支出計				
<b>【財務活動収支の部】</b>				
<財務活動収入>				
借入金収入				
短 期 借 入 金 収 入				
財務活動収入計				
<財務活動支出>				
借入金返済支出				
短 期 借 入 金 返 済 支 出				
リ ー ス 債 務 返 済 支 出	1,488,690	1,488,690	0	
財務活動支出計	1,488,690	1,488,690	0	

## 公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会理事の推薦について

標記につきましては下記のとおり、当センター理事長（代表理事）右田芳明氏を推薦することについて、平成29年5月15日開催の平成29年度第1回理事会において承認されましたので報告いたします。

（経緯）

平成29年4月24日付で公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という。）より当センター宛に、来る6月の県連合会理事の改選に当たり、当センターから理事候補者1名の推薦依頼がありました。

これを受けまして、下記のとおり当センター理事長（代表理事）であります右田芳明氏を推薦すべく、平成29年5月15日開催の平成29年度第1回理事会に提案いたしましたところ満場一致で承認されました。

### 記

- 推薦者氏名            みぎ た よし あき  
右 田 芳 明
- “ 生年月日        昭和30年3月5日生
- “ 経歴            平成28年6月9日 公益社団法人大分市シルバー人材センター理事長に就任  
今日に至る

## 第4号報告

# 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画について

標記については別冊のとおり作成し、平成29年3月27日開催の平成28年度第5回理事会において承認されましたので報告いたします。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
中期計画

平成 29 年度～平成 33 年度

<地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして>



# 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画

## 目次

---

○ はじめに	
○ 第1章 シルバー人材センターとは.....	1
○ 第2章 計画策定にあたって.....	4
○ 第3章 現状と課題の分析.....	6
○ 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画.....	11
○ 第5章 目標数値.....	16
○ 参考資料.....	17





## はじめに

---

大分市シルバー人材センターは、昭和 59 年に設立され、その後、平成 17 年の市町村合併に伴う組織統合、さらには、平成 24 年の公益社団法人化を経て、今日まで、着実に歩を進めてきております。

全国的には、シルバー人材センターの会員数は、平成 21 年の 79 万人をピークに減少傾向となり、最近では 72 万人前後で推移し、また、年間契約額も、平成 19 年の 3,270 億円から若干減少し、近年は 3,000 億円前後で伸び悩んでいる現状にありますが、大分市シルバー人材センターの会員数及び年間契約額は、順調に伸びてきております。



ご案内のとおり、現在、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策・施策の効果もあり、緩やかな回復にありますが、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進み、今後の大幅な人口減少も見込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、今後の日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもございます。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要としています。

こうしたなかで、シルバー人材センターは、高齢者雇用安定法に基づき、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に設置された公益社団法人であり、その果たすべき役割は、今後ますます重要となってくるものと考えております。

このような観点に立ち、大分市シルバー人材センターにおける、事務局及び会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大を図るため、平成 29 年度から 33 年度までの中期計画を策定いたしました。

まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の皆さんによる生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け、この中期計画を実効性あるものとしながら、全国に誇れる大分市シルバー人材センターを目指して取り組んでまいり所存でございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田 芳明

## 『中期（5ヶ年）計画』策定にあたって

シルバー人材センター法制化 30 周年にあたり、大分市シルバー人材センターの目指すべき方向を明確にし、会員一丸となって達成すべく、この計画を作成しました。

『理念』我々大分市シルバー人材センターは、地域社会に密着し、地域社会に貢献することです。この貢献度を推し計るバロメーターとなるのは、会員数と受注件数（≒契約金額）といえます。

そこで、会員数を増強し、その活動を通じて幅広く認知されることにより、契約金額を確保し、健全な運営を継続していくことが重要であります。

『目標』として、会員数と契約金額を設定しました。

・会員数については、大分市の人口動態統計（60 歳以上）を基本にし、過去の会員数との整合性を見て設定しました。

・契約金額については、直近の会員一人当たりの契約金額を基準に設定しました。

なお、顧客アンケートの結果も良好なので、現状主力部門である剪定部会、草刈部会はもとより、今後主力となるであろう家事援助・軽度作業部門の主体となる女性会員の更なる増強に努めると共に、派遣事業等の新規分野の開拓、進出を積極的に模索し、かつ安全・安心な働きやすい職場を確立し、目標達成に向け、全会員・事務局員一体となって頑張ります。



中期計画策定委員会委員長  
台 博美

## 計 画 の 目 標

(平成 33 年度)

契 約 金 額	会 員 数
744,000 千円（うち派遣 226,000 千円）	1,860 名

I	組織力の強化
II	財政基盤の確立
III	安心・安全な就業環境の確立
IV	会員の増強（拡大）

# 第1章 シルバー人材センターとは

---

## 1. 基本理念

シルバー人材センターは高齢のために現役をリタイアした登録会員により「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもとに運営される公共性、公益性のある公益社団法人です。会員には就業の機会を提供するとともに就業に必要な技術や能力を習得するための研修及び講習などを実施しています。

### (1) 自主・自立

会員が全員の力で組織を主体的に運営し、また就業においても会員が自主的に自立して行う。

### (2) 共働・共助

会員が生活をするその地域を中心に、仲間と共に働き、ともに助け合って活動する。

### (3) 公共性・公益性

利益を追求するのではなく、より多くの高齢者を仲間に入れて、健康で生きがいを持って働くことにより地域社会に貢献する。

## 2. 目的

センターは、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じて就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し提供することにより、生活の充実及び福祉の増進を図るとともに高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

## 3. 事業

センターは、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業(雇用によるものを除く。)又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く。)を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものに限る。)を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

#### 4. 公益社団法人大分市シルバー人材センターの歩み

昭和 59 年 11 月 8 日、高齢者の労働力活用事業として国、県、大分市の指導の下に組織を設立し、12 月 8 日に大分県知事の認可を受けて社団法人大分市シルバー人材センターとしてスタートしました。初年度は、会員数 262 名、受注件数 135 件、受注額 471 万円の実績を挙げております。

昭和 61 年には全国に先駆けてセンター独自の事務所を建設し、会員と事務局との一体化が実現しました。また、リサイクル事業として放置自転車の再生事業の取組みを開始しております。

平成元年度には、受注額が 1 億円の大台を突破し、平成 10 年度には 2 億円、平成 13 年度には 3 億円、平成 15 年度には 4 億円を上回り順調に発展を遂げています。

平成 17 年 1 月 1 日付で大分市、佐賀関町、野津原町の市町村合併が行われ、当センターにおいても 1 市町村 1 センターの原則に則り、平成 17 年 4 月 1 日付で社団法人佐賀関町シルバー人材センターを統合したところです。

統合後も当センターは順調に業績を伸ばし、平成 27 年度には会員数も 1,457 名、受注件数 19,951 件、受注額 5 億 6 千 170 万円に達するなど設立当初から大きく変貌し今日に至っています。

#### 5. センターの組織

組織図のとおり、当センターの最高の意思決定機関は総会です。総会では、理事及び監事の選任又は解任、各事業年度の貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認、定款の変更などを決議することになっています。また、理事会は、当センターの執行機関としてセンターの業務運営に責任をもってあたるとともに理事長及び常務理事の選定及び解職や各事業年度の事業計画及び収支予算の承認を行うことになっておりますが、理事会で承認した事業計画や収支予算は総会において報告事項として提案されるため、総会に参加していれば当センターの活動状況のすべてを把握できることとなります。

次に、当センターには安全委員会と就業等適正化委員会の二つの委員会があります。

まず、安全委員会ですが、その目的は当センター会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進することとしております。具体的には、会員の就業上の事故の分析とそれに伴う事故防止策の樹立など会員の安全就業がどうすれば確保できるかということを考え活動しております。

また、就業等適正化委員会は、会員の安全就業基準違反による事故や不適切な行為等を防止又は是正するために事故原因等の事情聴取や改善策の検討を行い会員に対しルール遵守の自覚を促すことを目的としています。従って、会員が会員就業規約、基準や安全就業基準を守って就業頂いていれば、この委員会の対象になることはありません。例えば、無届就業など重大な違反等があれば退会勧告などの処分ということになります。

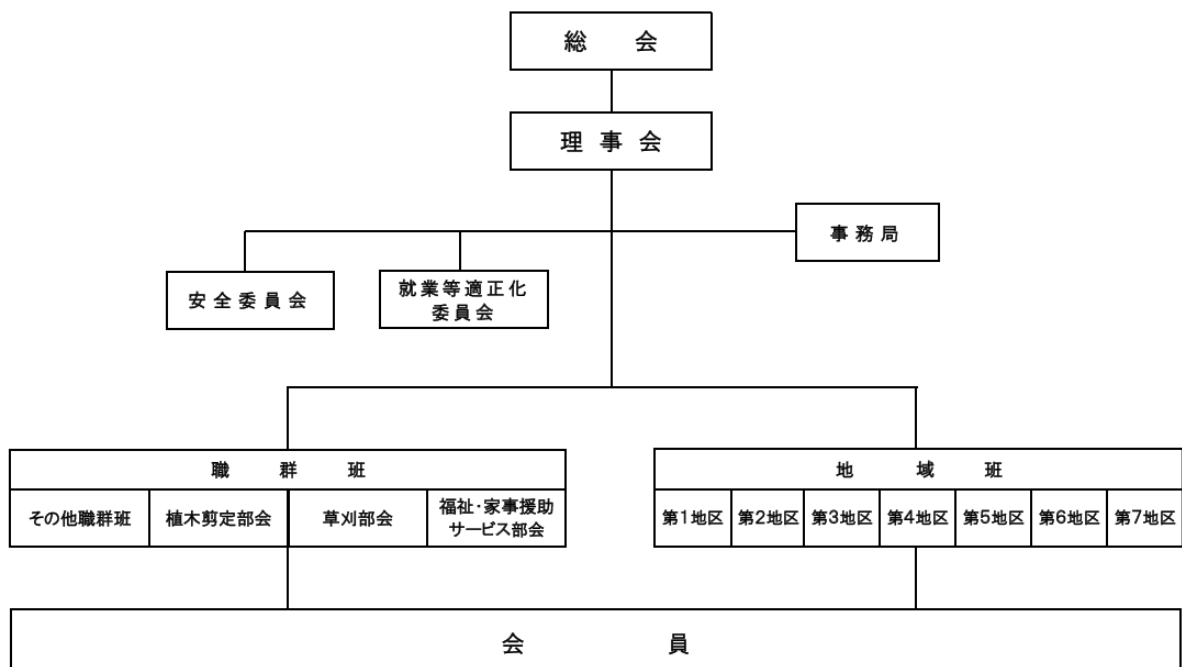
会員の皆さんは入会と同時に地域班に配属されます。地域班にはすべての会員が所属することになります。7 人の地区長のもとに 98 人の班長が属し、班長は月に一度「事務局だより」と配分金明細書を各会員に届けています。

職群には、植木剪定部会、草刈り部会そして福祉・家事援助サービス部会の三つの部会があります。この部会には会員の希望により入会することが出来ます。それぞれの部会は部会の規約により所属する会員相互の連帯感や協調心を養いながら顧客のニーズに的確に対応できる体

制づくりに努めています。

事務局は、センターの事務全般を処理していますが基本的には発注者と会員をつなぎ、シルバー事業が円滑に進むように努めています。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター 組織図



## 第2章 計画策定にあたって

---

### 1. 中期計画策定の背景

#### (1) センターを取り巻く社会経済情勢

少子高齢社会を迎え我が国の労働力人口は次第に減少しており 2000 年には 6,766 万人であったものが 2030 年には 6,180 万人へと 580 万人の減少になると予想されています。実際に経済成長率は 2000 年の 2.6%から 2015 年には 0.47%と鈍化しておりこのままでは社会の活力は次第に沈滞化していくものと思われます。

労働力人口を増やし活力ある社会を維持するにはこれまで以上に高齢者や女性の労働市場への参入が求められています。

また、この低成長のもとでも有効求人倍率が 1.37 倍(2016 年 7 月)にみられるように労働市場は売り手市場の状態が続いています。

大分県下においても有効求人倍率は 1.15 倍(2016 年 6 月)と雇用情勢は改善傾向にあり、関係当局においては人手不足感があるとの認識です。

このような状況の下、当センターの会員数は 1,500 名を数え県下最大のセンターであり 1,200 名以上の会員が地域に密着した業務に携わる中で地域の活性化に貢献しているところであり、その存在感は益々大きくなっています。

自主・自立、共働・共助の理念のもと今後も会員皆さんが未来の輝きを信じて就労していただければ当センターも引き続き更に発展することとなります。

#### (2) センターの財政状況

平成 23 年度から平成 27 年度までの正味財産増減計算書の推移を掲載しております。

経常収益は受注額の増加とともに毎年伸びており、平成 25 年度から 26 年度にかけては 7 千 5 百万円ほどと大幅な伸びを示しています。同時に経常費用についても会員への配分金の伸びにより増加しており、平成 26 年度の当期正味財産増減額はマイナス 209 万 7 千 401 円となっております。

背景には経常収益のうち受取補助金等について、表には現れていないが 21 年度の 3600 万 500 円から 26 年度の 1776 万円へと 1824 万円の減と大幅に減少しています。

27 年度においては若干増額となっておりますが、一般財源による運営費補助金はほぼ同額であり、増加要因は労働保険特別会計を財源とし派遣業務などを対象とする事業費補助金の増額によるものです。

この傾向は今後も変わらないようであり、このことを踏まえて財政運営を考慮する必要があります。なお、27 年度の正味財産増減額は、センター事務所が高城から金池に移転したため移転費用を計上したことによるものです。

(単位:円)

項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収益計	458,916,083	481,315,490	497,071,893	572,090,726	588,646,663
うち受取補助金	23,414,000	20,975,000	17,400,000	17,760,000	19,680,000
経常費用計	453,443,746	489,986,316	497,855,018	574,188,126	599,634,057
当期経常増減額	5,472,337	△8,670,826	△783,125	△2,097,400	△10,987,394
当期経常外増減額	0	13,348,166	△3,308,034	△1	△529,331
当期正味財産増減額	5,472,337	4,677,340	△4,091,159	△2,097,401	△11,516,725
正味財産期末残高	57,508,758	62,186,098	58,094,939	55,997,538	44,480,813

## 2. 計画の名称

「 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画 」

## 3. 計画の目的

今後5年間のセンターの目指す方向性を示し、会員、役員及び事務局がその方向性を共有し、一体となって実現に向かってまい進するためにこの計画を策定する。

## 4. 計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

## 5. 計画の構成

この計画は次のとおり構成されている。

### ●基本方針

センターの将来像を示している。

### ●基本目標

センターの現状と課題を分析し、今後目指すべき大きな方向性を示している。

### ●基本計画

基本目標を達成するための基本方針を示している。

### ●実施計画

基本計画を実現するための具体的な方策を示している。

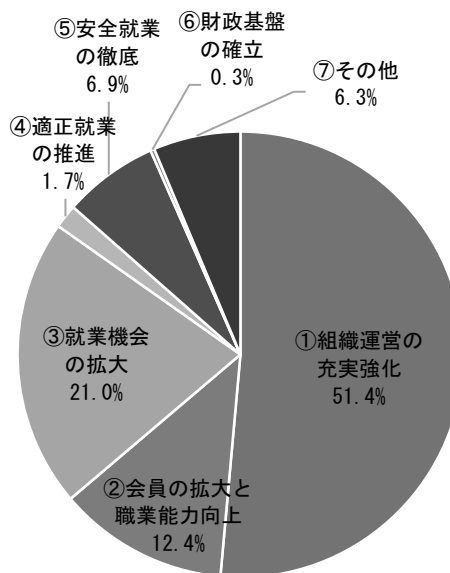
### 第3章 現状と課題の分析

中期計画を作成するにあり、当センターの現状について会員、事務局職員及び県連合等関係機関がどのように受け止めているかを把握するためにカード形式による意見集約を行いました。348件の意見等が寄せられ、これらの内容を ①組織運営の充実強化 ②会員の拡大と就業能力向上 ③就業機会の拡大 ④適正就業の推進 ⑤安全就業の徹底 ⑥財政基盤の確立 ⑦その他 に分類仕分けしました。

結果は、次の表の通りです。

アンケートから見る関心度

項目	件数	%	
①組織運営の充実強化	179	51.4	
自主運営体制	62	17.8	2位
職群班	37	10.6	
他	25	7.2	
事務局機能	117	33.6	1位
策定委	70	20.1	
事務局	44	12.6	
他	3	0.9	
②会員の拡大と職業能力向上	43	12.4	
広報活動	31	9.0	4位
他	12	3.4	
③就業機会の拡大	73	21.0	
就業機会の均等化	33	9.5	3位
就業開拓	22	6.3	
就業能力	16	4.6	
他	2	0.6	
④適正就業の推進	6	1.7	
適正就業	6	1.7	
⑤安全就業の徹底	24	6.9	
安全就業	24	6.9	5位
⑥財政基盤の確立	1	0.3	
自主財源	1	0.3	
⑦その他	22	6.3	
合計	348	100.0	



また、お客様は当センターをどのように評価しているのかを知る必要があり、顧客満足度アンケートを実施しました。その結果は、次のとおりであり、仕事の出来映え、料金、会員のマナーなど概ね良好であるとの評価をいただいています。



# 顧客満足度アンケート調査報告書

【調査対象】 H28年4月にセンターを利用された下記職種ご依頼の発注者

【調査方法】 請求書（振込用紙）にアンケート用紙と返信用封筒を同封し、返送して頂く

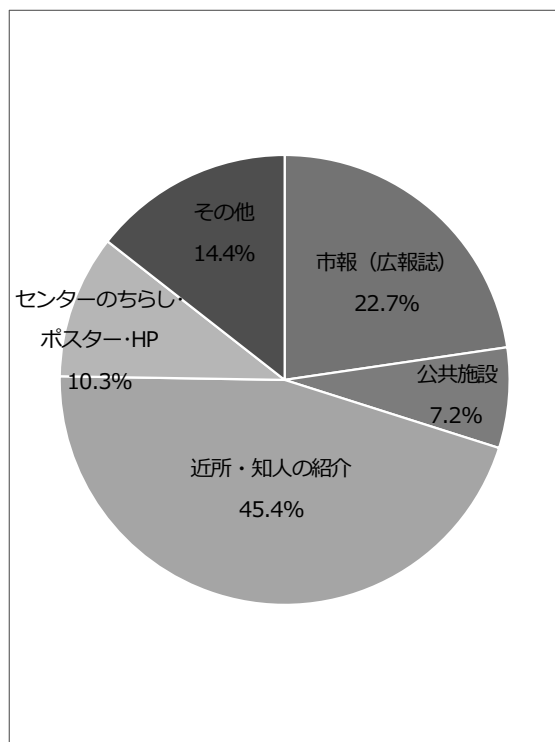
【調査件数】 職種毎の内訳は下記のとおり

コード	職種	件数	回答数	回答率
2F60	剪定・運搬投棄	30	20	66.7%
6O10	除草作業	30	20	66.7%
6O11	草刈り	25	15	60.0%
6P00	屋内清掃作業	20	12	60.0%
6P30	調理・食品関係	10	5	50.0%
7R50	家事援助サービス	25	12	48.0%
7R80	軽度生活援助	10	7	70.0%
計		150	91	60.7%

平成28年6月9日現在

## 1 シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？ [複数回答あり]

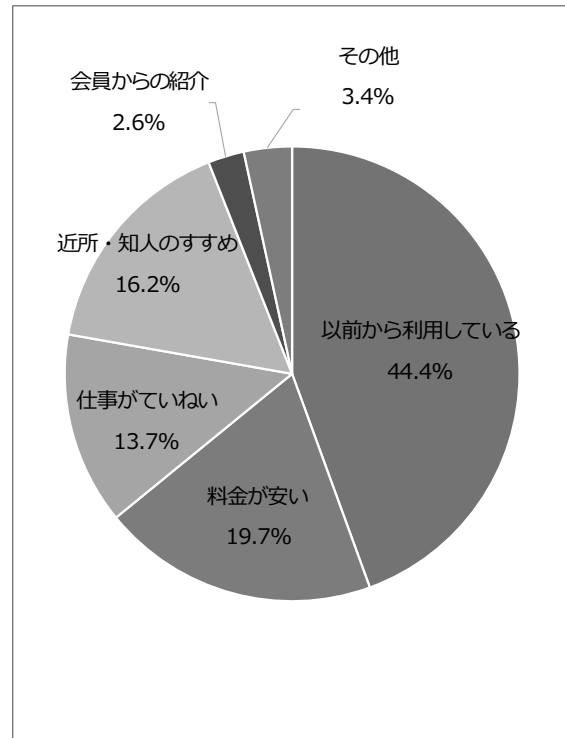
回答	回答数	回答率
市報（広報誌）	22	22.7%
公共施設	7	7.2%
近所・知人の紹介	44	45.4%
センターのちらし・ポスター・HP	10	10.3%
その他	14	14.4%
計	97	100.0%



- 「近所・知人の紹介」が45.4%となり、「近所・知人の紹介」「市報（広報誌）」で、68.1%となりました。
- 「その他」の回答の中には、「以前から知っていた（利用していた）5件」、「営業2件」「自分で探した」「ずいぶん前のことなので忘れた」がありました。

2 シルバー人材センターをご利用されたきっかけは？ [複数回答あり]

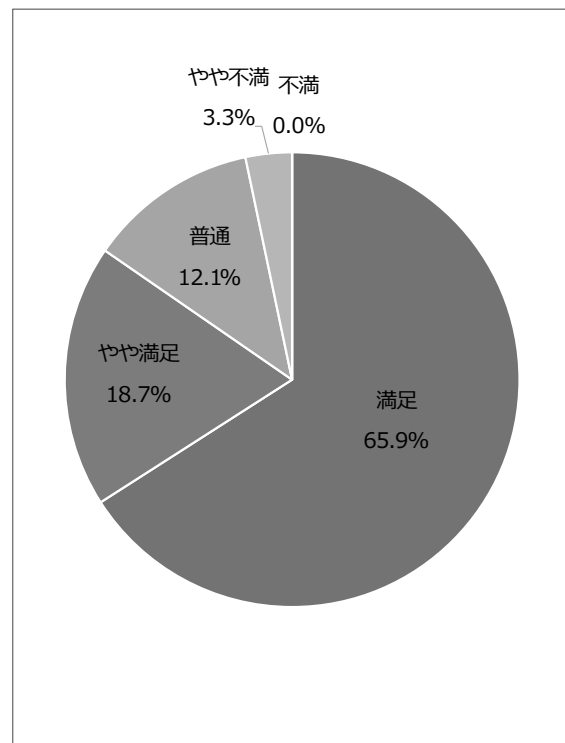
回答	回答数	回答率
以前から利用している	52	44.4%
料金が安い	23	19.7%
仕事がいねい	16	13.7%
近所・知人のすすめ	19	16.2%
会員からの紹介	3	2.6%
その他	4	3.4%
計	117	100.0%



- 「以前から利用している」と回答いただいた方が44.4%となりました。続いて、「料金が安い」、「近所・知人のすすめ」「仕事がいねい」の順となっています。
- 「その他」の回答の中には、「いつでも頼める」「気軽に頼める」「信頼感」の意見がありました。

3 今回の仕事の出来栄え・満足度はどうでしたか？

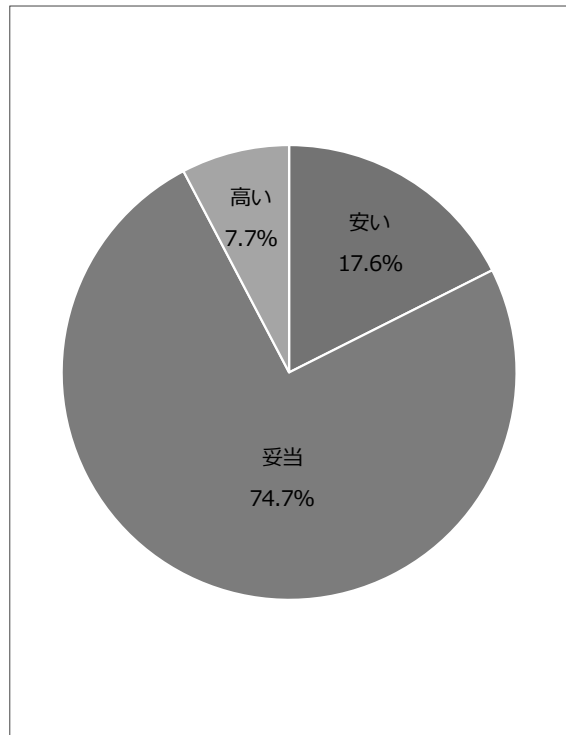
回答	回答数	回答率
満足	60	65.9%
やや満足	17	18.7%
普通	11	12.1%
やや不満	3	3.3%
不満	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「満足」「やや満足」されているご利用者の方が84.6%となり、多くのご利用者の方から仕事の出来栄えについて高い評価を頂いていると思います。
- 「やや不満」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業2件、屋内清掃作業1件となっています。

4 今回の仕事に対する料金はいかがでしたか？

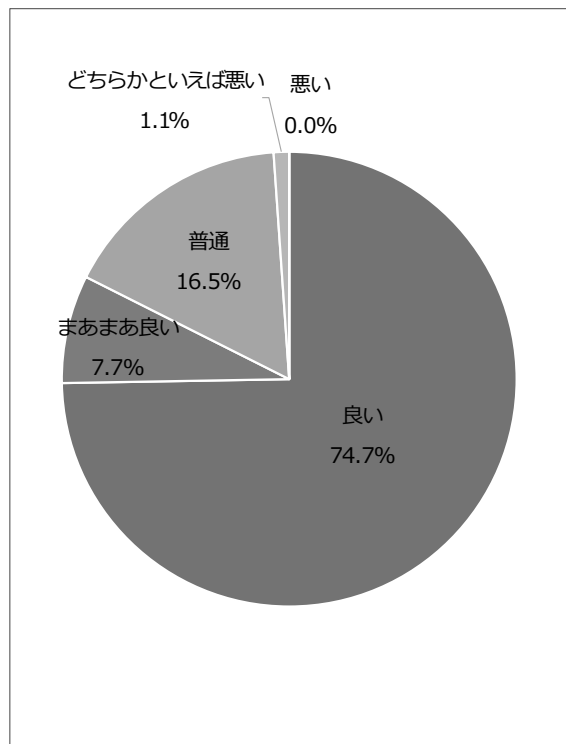
回答	回答数	回答率
安い	16	17.6%
妥当	68	74.7%
高い	7	7.7%
計	91	100.0%



- 「妥当」との評価が74.7%を占めました。また、「安い」と回答いただいた方も17.6%となっています。
- 「高い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業4件、除草作業1件、草刈作業1件、調理食品関係1件となっています。

5 今回就業（仕事）した会員のマナー「挨拶・言動など」はいかがでしたか？

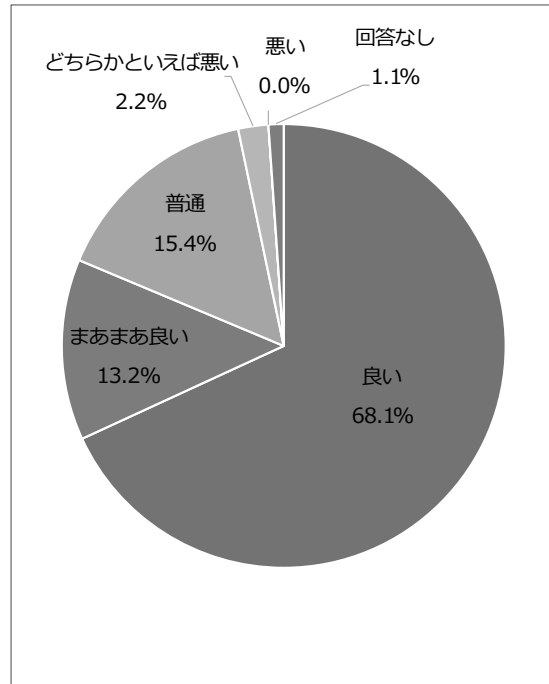
回答	回答数	回答率
良い	68	74.7%
まあまあ良い	7	7.7%
普通	15	16.5%
どちらかといえば悪い	1	1.1%
悪い	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が82.4%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方は、剪定作業をご依頼いただいた1件となっています。

6 今回、事務局職員の電話対応等はいかがでしたか？

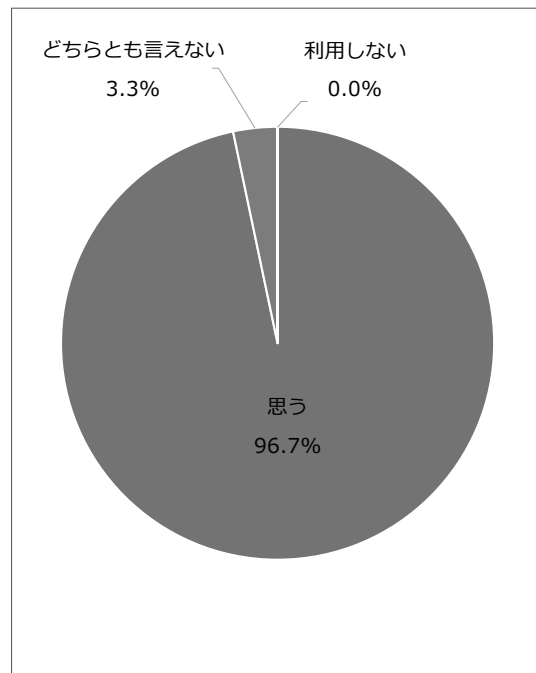
回答	回答数	回答率
良い	62	68.1%
まあまあ良い	12	13.2%
普通	14	15.4%
どちらかといえば悪い	2	2.2%
悪い	0	0.0%
回答なし	1	1.1%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が81.3%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃1件となっています。

7 今後もシルバー人材センターを利用してみようと思いますか？

回答	回答数	回答率
思う	88	96.7%
どちらとも言えない	3	3.3%
利用しない	0	0.0%
計	91	100.0%



- 約97%のご利用者の方から、今後もシルバー人材センターを利用してみようと「思う」の声をいただきました。
- 「どちらとも言えない」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃作業1件、家事援助作業1件となっています。

以上の結果を踏まえると、現状のセンターの運営状況はお客様の評価も良好であることから、基本的な運営方針を大きく変える必要性が薄いこと、また会員等の意見等についてもグルーピングや優先順位をつけることにより強化すべき内容が集約されることから 7 つの基本目標を<基本方針>と①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な職場の確立 ④会員の拡大 の 4 つの基本目標とすることとし、基本計画や実施計画の内容について検討しました。

## 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画

---

### 1. 基本方針

< 地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして >

### 2. 計画の体系

#### I 組織力の強化(基本目標)

##### 1 事務局体制の強化・効率化(基本計画)

###### ①事務局職員の意識改革(実施計画)

- 職員研修の実施(実施内容)
  - ・職員としての基礎研修(職員と会員とのあり方など)
  - ・業務班ごとの実務研修の実施
  - ・管理職員(主幹)研修の実施

###### ② 事務局組織の見直し

- 指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
  - ・H28.4.1 に実施した組織改編後の主幹制度の定着化を図る

###### ③ 業務分担のローテーション化

- 各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る

###### ④ 職員の正職員化と処遇の改善

- 職員の正職員化について引き続き検討し業務執行の継続性を確保する
  - ・定期昇給の実施等引き続き処遇改善を図る(H28.4.1 定期昇給の導入)
  - ・職員の給与体系を見直す

##### 2 会員の意識改革

###### ① 定期的に研修会を実施

- 新入会員について諸規程を中心に実施する

##### 3 部会の組織強化

###### ① 基礎研修の強化

- 接遇研修の実施

###### ② 技術研修の強化

- 剪定・草刈りの技術研修の実施

###### ③ リーダー研修の実施

- 見積み研修の実施
- 新任班長研修の実施

#### ④ 新規部会の設立

- 女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する

### 4. 地域班の充実強化

#### ① 地区班長会の実施

- 年1回以上地区長が招集し開催する

#### ② 地域班会議の実施

- 会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する

#### ③ 地区毎にボランティア活動の実施

- 地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する

## II 財政基盤の確立

### 1 既存事業の拡充

#### ① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施

- 継続業務及び派遣業務について実施する

#### ② リピート率向上のための DM 送付

- 剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施

### 2 新規事業の開拓

#### ① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化

- ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する  
福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する

#### ② 就業開拓員の採用による営業強化

- 就業開拓員による営業活動を強化する

### 3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携

#### ① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる

- シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる

### 4 経費の適正な執行

#### ① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する

- 財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る

### 5 国の補助制度に沿った事業展開の強化

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する
  - 一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める
- ② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する
  - 新規の補助事業について積極的に取り組む

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立

#### 1 安全就業の徹底

- ① 安全委員会の活動強化
  - 活動を強化し事故件数の一桁台をめざす
- ② 各部会の安全活動の強化
  - 剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす

#### 2 適正就業の徹底

- ① 会員就業基準の遵守
  - 会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める  
具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業

### Ⅳ 会員の増強

#### 1 新規会員の入会促進

- ① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化
  - HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める  
地元紙及び団地新聞の掲載内容の充実を図る
- ② 理事及び会員による1会員1名入会促進活動
  - 全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施
- ③ 入会説明会の回数、場所などの検討
  - 月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する

#### 2 退会会員の抑制

- ① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底
  - 年に2回以上は電話での就業案内を実施
  - 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33	
Ⅰ 組織力の強化	1 事務局体制の強化・効率化	① 事務局職員の意識改革	職員研修の実施	実施					
		② 事務局組織の見直し	指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求	実施					
		③ 業務分担のローテーション化	各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る	検討	実施				
		④ 職員の正職員化と処遇の改善	職員の正職員化により業務執行の継続性を確保する	実施					
	2 会員の意識改革	① 定期的に研修会を実施	新入会員について諸規程を中心に実施する	検討	実施				
		① 基礎研修の強化	接遇研修の実施	検討	実施				
		② 技術研修の強化	剪定・草刈りの技術研修の実施	検討	実施				
		③ リーダー研修の実施	見積り研修の実施 新任班長研修の実施	検討	実施				
	3 部会の組織強化	④ 新規部会の設立		女性部会	検討	実施			
				除草部会	検討	実施			
				筆耕部会	検討	実施			
				その他	検討				
4 地域班の充実強化	① 地区班長会の実施	年1回以上地区長が招集し開催する	実施						
	② 地域班会議の実施	会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する	検討	実施					
	③ 地区毎にボランティア活動の実施	地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する	検討	実施					
	① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施	継続業務及び派遣業務について実施する	実施						
1 既存事業の拡充	② リピート率向上のためのDM送付	剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施	実施						
	2 新規事業の開拓	① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化	ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する	実施					
② 就業開拓員の採用による営業強化		福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する	実施						



基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
目 財政基盤の確立	3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携	① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる	自治会・団地自治会	実施	――	――	――	――
			老人会・地域社協・地域包括支援センター	検討	――	実施	――	――
	4 経費の適正な執行	① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する	財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る	実施	――	――	――	――
	5 国の補助制度に沿った事業展開の強化	① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する	一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める	実施	――	――	――	――
		② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する	新規の補助事業について積極的に取り組む	実施	――	――	――	――
目 安心安全な就業環境の確立	1 安全就業の徹底	① 安全委員会の活動強化	活動を強化し事故件数の一桁台をめざす	実施	――	――	――	――
		② 各部会の安全活動の強化	剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす	実施	――	――	――	――
	2 適正就業の徹底	① 会員就業基準の遵守	会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める 具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業	実施	――	――	――	――
		① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化	HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める	実施	――	――	――	――
			② 理事及び会員による1会員1名(1年間)入会促進活動	全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施	検討	実施	――	――
目 会員の増強	1 新規会員の入会促進	③ 入会説明会の回数、場所などの検討	月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する	実施	――	――	――	――
		2 退会会員の抑制	① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底	年に2回以上は電話での就業案内を実施 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める	実施	――	――	――

## 第5章 目標数値

区分	実績					
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)	
高齢者(人)	142,644	145,772	148,360	151,204	154,077	
粗入会率(%)	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97	
会員数(人)	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500	
受注件数(請負・委任:件)	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000	
契約金額(千円)	請負・委任	157,172	473,397	545,563	561,700	566,000
	派遣				8,447	33,860
	計				570,147	599,860
就業実人員(人)	請負・委任	976	1,017	1,096	1,199	1,210
	派遣				52	70
	計				1,251	1,280
就業率(%)	請負・委任	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7
	請負・委任・派遣				85.9	85.3
派遣就業延人員(人日)				1,974	6,400	
事故件数の抑制(件)	18	17	26	28	15	

区分	目標数値					
	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
高齢者(人)	157,000	160,000	163,000	166,000	169,000	
粗入会率(%)	1.00	1.02	1.05	1.07	1.10	
会員数(人)	1,570	1,630	1,710	1,775	1,860	
受注件数(請負・委任:件)	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000	
契約金額(千円)	請負・委任	548,000	504,000	498,000	499,000	518,000
	派遣	75,000	145,000	184,000	210,000	226,000
	計	623,000	649,000	682,000	709,000	744,000
就業実人員(人)	請負・委任	1,160	1,120	1,130	1,150	1,210
	派遣	130	230	300	340	370
	計	1,290	1,350	1,430	1,490	1,580
就業率(%)	請負・委任	73.9	68.7	66.1	64.8	65.1
	請負・委任・派遣	82.2	82.8	83.6	83.9	84.9
派遣就業延人員(人日)	10,280	15,260	20,420	22,640	24,920	
事故件数の抑制(件)	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	

1. 高齢者人口は、大分市の人口動態により推計
2. 粗入会率は、最終年度の目標を 1.10 とする ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 1.3
3. 就業率(請負・委任)は、最終年度の目標を 85.0 と仮定し、これから派遣就業に移行した就業者数を減じて算出 ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 81.6  
就業率としては、請負・委任及び派遣の就業実人員計/会員数\*100 で 85%を最終年度の目標とする
4. 受注件数は、最終年度の目標を 26,000 件とする
5. 契約金額(請負・委任)は、平成 25 年度から平成 27 年度 3 カ年の会員一人当たりの平均契約額 373,743 円/年を基準とする
6. 派遣契約金額は、前年度対比 3,000 千円の増とし(就業人員は 7 人の増)、請負から派遣への適正就業を進める
7. 目標数値については、社会経済情勢の変動によっては 2 年経過後 3 年目に見直すものとする

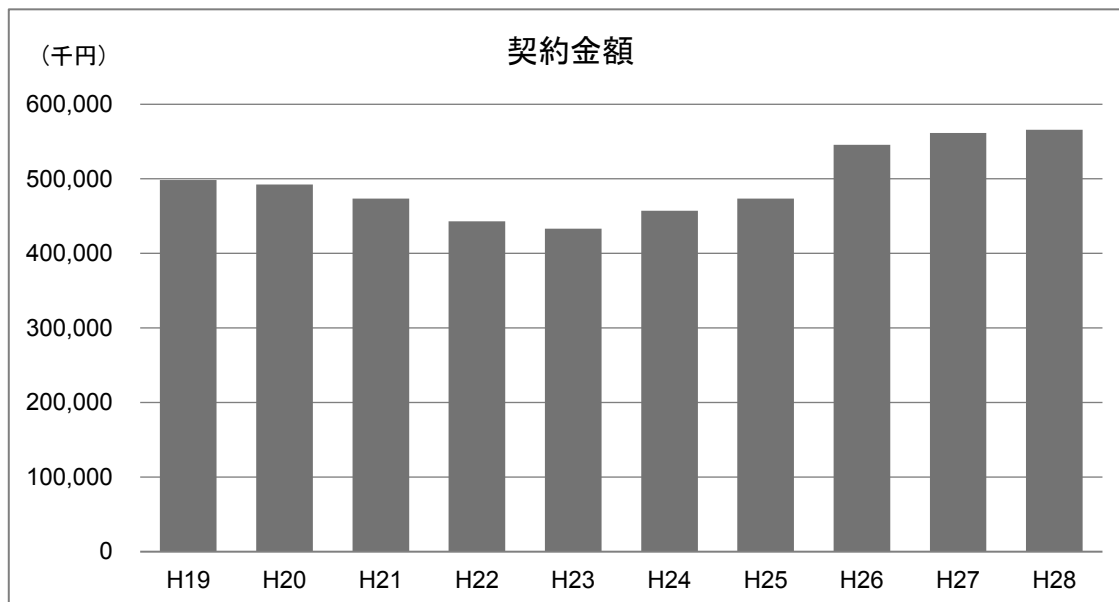
## 中期計画参考資料

○契約金額の推移.....	19
○契約件数の推移.....	19
○会員数と粗入会率の推移.....	20
○就業実人員と就業率の推移.....	20
○事故発生状況の推移.....	21
○中核市シルバー人材センターの状況.....	22
○中期計画策定委員会の開催状況.....	25
○中期計画策定委員会委員名簿.....	27
○中期計画策定委員会設置要綱.....	28



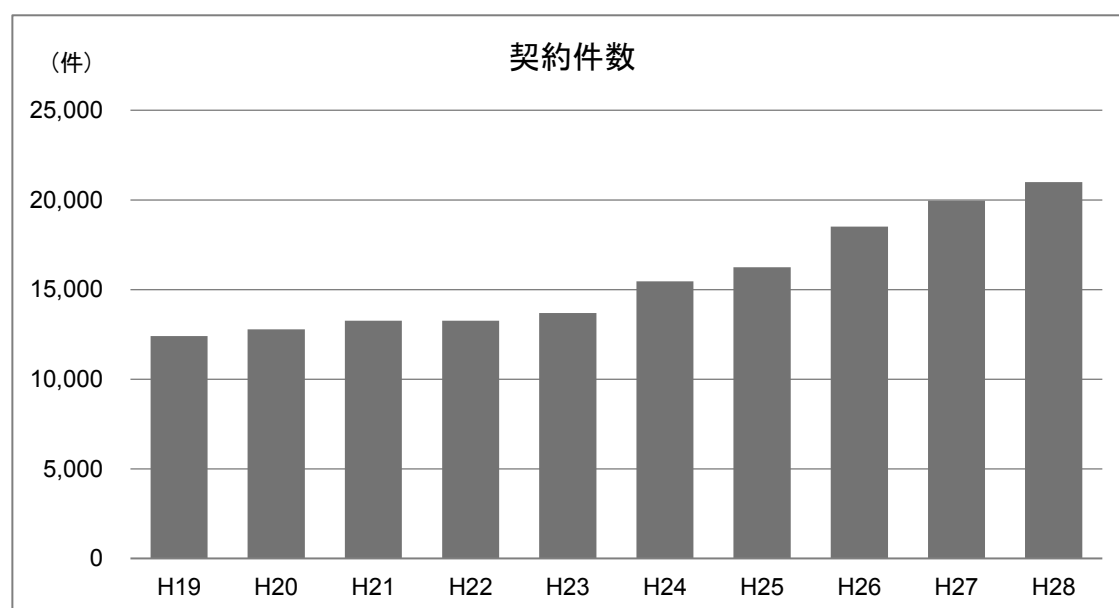
## 直近 10 年の契約金額の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	566,000



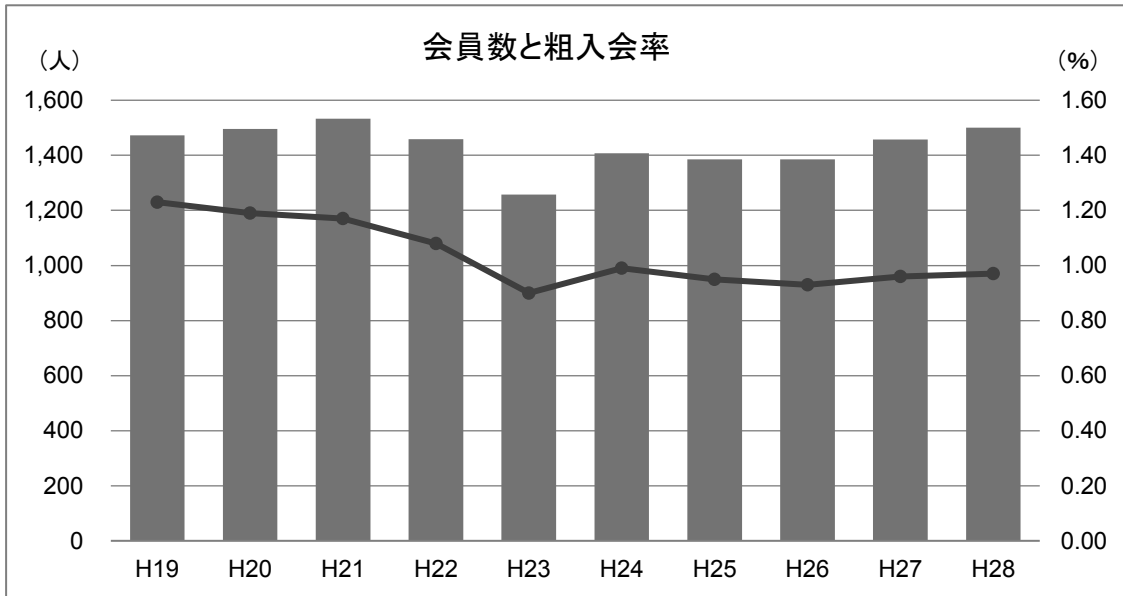
## 直近 10 年の契約件数の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
12,407	12,776	13,265	13,268	13,680	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000



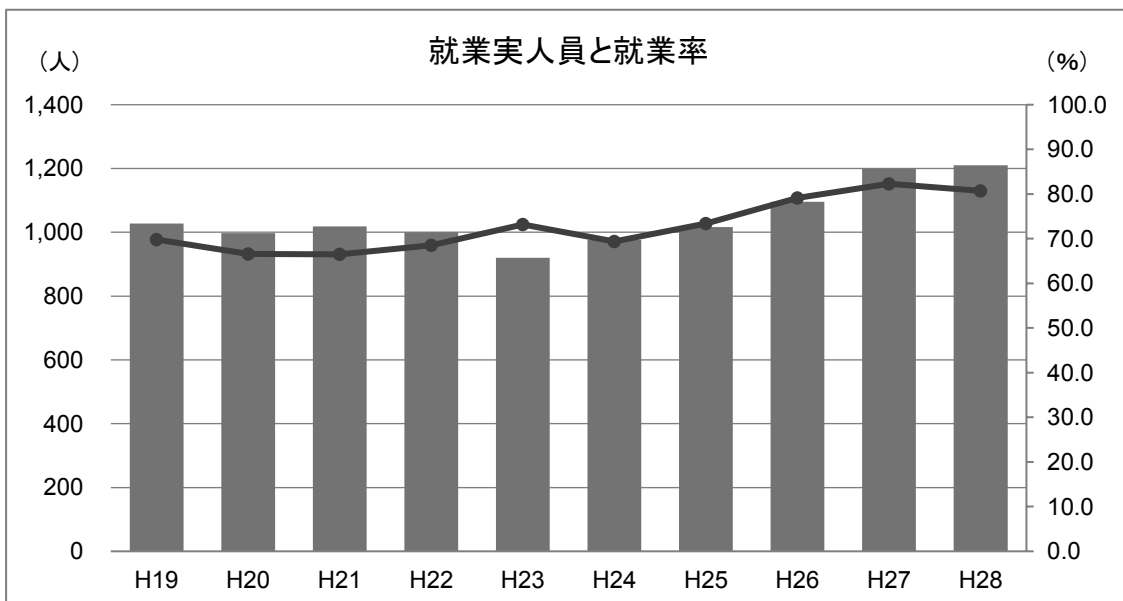
## 直近 10 年の会員数と粗入会率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
会員数	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500
粗入会率	1.23	1.19	1.17	1.08	0.90	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97



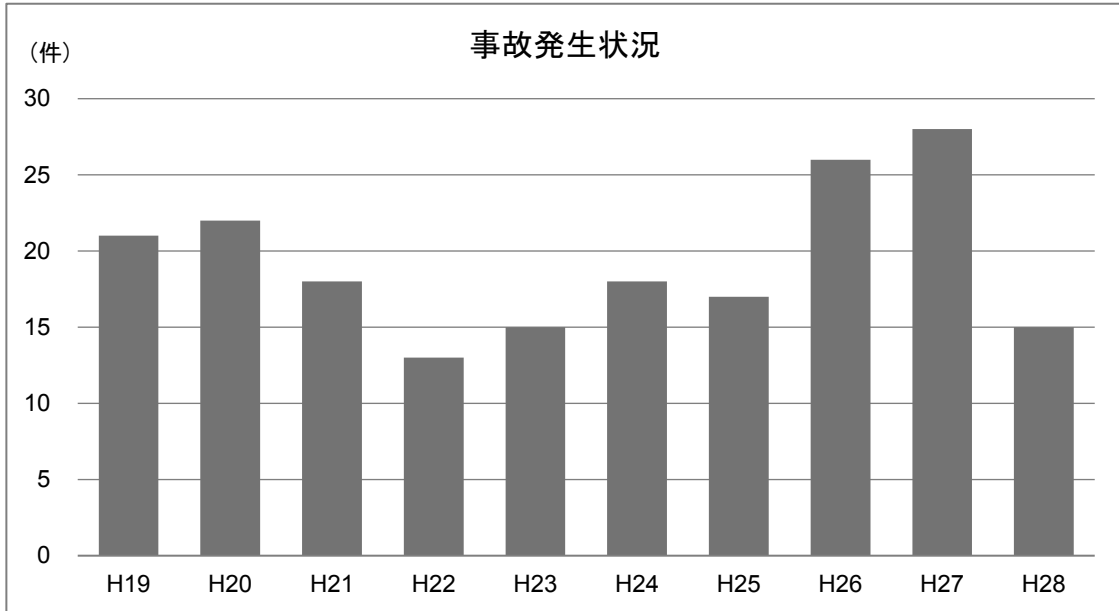
## 直近 10 年の就業実人員と就業率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
就業実人員	1,028	997	1,019	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,210
就業率	69.8	66.6	66.5	68.5	73.2	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7



## 直近 10 年の事故発生状況の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
21	22	18	13	15	18	17	26	28	15



平成27年度 シルバー人材センター事業実績年度一覧表（中核市 人口40万人以上）

都道府県 センター名	会員数(人)						高齢化率(%)		組入会率(%)		就業実人員(人)		就業率(%)		就業延人員(人日)		実人員当たり 就業日数		全員当たり 就業日数		受注件数(件)		
	男性		女性		うち派遣労働登録会員数		男性	女性	男性	女性	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣			
					男性	女性																	
都道府県	1,719	1,192	527	243	185	58	30.6	27.9	32.9	1.4	2.2	0.8	1,353	129	189,650	173,978	15,672	10.7	10.1	8.4	5.4	4,325	172
大阪府	2,071	1,487	584	113	79	34	34.9	32.0	37.6	1.5	2.4	0.7	2,050	98	216,092	212,141	3,951	8.6	3.4	8.5	2.9	13,706	44
宮崎県	1,334	890	444	172	132	40	32.5	29.9	34.9	1.0	1.6	0.6	1,088	110	134,498	125,681	8,817	9.6	6.7	7.9	4.3	11,767	43
大阪府	2,581	1,922	659	21	15	6	32.3	30.0	34.3	2.0	3.3	0.9	2,042	21	252,211	250,747	1,464	10.2	5.8	8.1	5.8	5,253	16
千葉県	1,504	1,150	354	137	102	35	30.7	28.4	32.9	1.2	2.0	0.5	1,327	135	186,956	174,345	12,611	10.9	7.8	9.7	7.7	3,510	44
神奈川県	1,220	908	312	2	2	0	36.1	32.9	39.3	0.8	1.3	0.4	922	2	92,668	92,619	49	8.4	2.0	6.3	2.0	4,617	1
岐阜県	1,763	1,110	653	180	112	68	33.4	30.6	36.0	1.3	1.8	0.8	1,462	175	153,998	150,173	3,825	8.6	1.8	7.1	1.8	5,488	34
富山県	2,049	1,270	779	343	297	46	34.7	31.2	38.0	1.4	2.0	1.0	1,810	129	221,794	212,641	9,153	9.8	5.9	8.6	2.2	18,331	80
愛知県	2,359	1,528	831	60	34	26	27.0	24.6	29.6	2.1	2.8	1.4	2,039	34	215,297	213,438	1,859	8.7	4.6	7.5	2.6	8,739	13
香川県	1,854	1,097	757	289	194	95	32.6	29.6	35.3	1.3	1.8	1.0	1,391	289	189,579	170,159	19,420	10.2	5.6	7.6	5.6	11,238	121
長崎県	1,119	743	376	140	90	50	37.0	33.4	40.1	0.7	1.1	0.4	832	80	75,980	71,077	4,903	7.1	5.1	5.3	2.9	6,820	29
石川県	2,004	1,317	687	462	263	199	31.2	28.1	34.0	1.4	2.1	0.9	1,484	318	153,057	124,629	28,428	7.0	7.5	5.2	5.1	4,893	138
佐賀県	1,410	974	436	80	60	20	33.2	30.3	35.9	0.9	1.4	0.5	1,175	82	148,699	144,156	4,543	10.2	4.6	8.5	4.7	11,777	35
大分県	1,457	985	472	61	49	12	31.6	29.1	33.9	1.0	1.5	0.6	1,199	52	123,337	121,363	1,974	8.4	3.2	6.9	2.7	9,557	9
岡山県	1,457	1,054	403	101	84	17	32.0	29.4	34.4	0.9	1.5	0.5	1,299	58	145,198	142,393	2,805	9.1	4.0	8.1	2.3	14,375	17
兵庫県	2,238	1,510	728	26	18	8	28.1	25.7	30.3	1.6	2.6	0.9	1,801	26	191,769	190,140	1,629	8.8	5.2	7.1	5.2	3,242	12
大阪府	1,601	1,096	505	29	19	10	32.8	30.0	35.5	1.0	1.5	0.6	1,553	28	209,148	205,706	3,442	11.0	10.2	10.7	9.9	4,847	24
愛媛県	2,165	1,312	853	1,106	780	326	32.4	29.5	35.0	1.3	1.8	0.9	1,281	561	215,888	166,095	49,793	10.8	7.4	6.4	3.8	13,745	418
栃木県	1,613	1,122	491	53	42	11	29.2	26.4	32.0	1.1	1.6	0.6	1,214	46	125,807	123,570	2,237	8.5	4.1	6.4	3.5	7,846	26
平均	1,764	1,193	571	190	135	56	32.2	29.4	34.8	1.3	1.9	0.7	1,438	125	170,612	161,318	9,293	9.3	5.5	7.6	4.2	8,636	67



都道府県	センター名	契約金額(円)																			
		請負・委任							派遣												
		配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費・手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	会員賞金 (円)	手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)				
大阪府	豊中市	762,567,410	644,954,929	3,401	32,191,492	85,420,989	176,316	4,021	687,293,678	585,282,494	3,364	32,191,492	69,819,692	165,493	3,950	75,273,732	59,672,435	3,808	15,601,297	437,638	4,803
長野県	長野県	978,007,375	878,042,798	4,063	29,517,060	70,447,517	71,356	4,526	960,400,340	864,255,966	4,074	29,517,060	66,627,314	70,297	4,527	17,607,035	13,786,832	3,489	3,820,203	400,160	4,456
宮崎県	宮崎市	610,768,865	526,494,147	3,915	16,014,643	68,260,075	51,905	4,541	567,856,782	492,727,041	3,920	16,014,643	59,115,098	48,435	4,518	42,912,083	33,767,106	3,830	9,144,977	997,955	4,867
大阪府	枚方市	928,555,219	869,245,508	3,447	2,308,224	57,001,487	176,767	3,682	923,483,557	865,167,005	3,450	2,308,224	56,008,328	176,338	3,683	5,071,662	4,078,503	2,786	993,159	316,979	3,464
千葉県	柏市	732,219,243	662,984,977	3,546	8,067,913	61,166,353	208,609	3,917	669,964,607	612,425,542	3,513	8,067,913	49,471,152	193,296	3,843	62,254,636	50,559,435	4,009	11,695,201	1,414,878	4,937
神奈川県	横浜市中区	548,268,589	438,069,827	4,727	31,671,505	78,527,257	118,750	5,916	547,945,332	437,806,183	4,727	31,671,505	78,467,644	118,706	5,916	323,257	263,644	5,380	59,613	323,257	6,597
岐阜県	岐阜市	602,020,716	525,379,793	3,412	14,727,400	61,913,523	109,698	3,909	588,618,426	515,012,701	3,429	14,727,400	58,878,325	107,924	3,920	13,402,290	10,367,092	2,710	3,035,198	394,185	3,504
富山県	富山市	1,094,448,649	959,288,049	4,325	40,744,388	94,416,212	59,705	4,935	1,041,647,146	918,136,006	4,318	40,744,388	82,766,752	57,073	4,899	52,801,503	41,152,043	4,496	11,649,460	660,019	5,769
愛知県	豊田市	956,766,003	837,813,027	3,891	51,947,847	67,005,129	109,482	4,444	949,417,264	832,342,621	3,900	51,947,847	65,126,796	108,803	4,448	7,348,739	5,470,406	2,943	1,878,333	565,288	3,953
香川県	高松市	755,425,317	629,635,949	3,321	55,094,599	70,694,769	67,221	3,985	661,498,422	553,800,117	3,255	55,094,599	52,603,706	59,503	3,888	93,926,895	75,835,832	3,905	18,091,063	776,255	4,837
長崎県	長崎市	422,386,517	353,890,453	4,658	26,099,307	42,396,757	61,934	5,559	390,309,896	328,331,737	4,619	26,099,307	35,878,852	57,475	5,491	32,076,621	25,558,716	5,213	6,517,905	1,106,090	6,542
石川県	金沢市	710,363,013	626,018,860	4,090	13,851,461	70,492,692	145,179	4,641	575,036,956	516,497,527	4,144	13,851,461	44,687,968	120,933	4,614	135,326,057	109,521,333	3,853	25,804,724	980,624	4,760
広島県	福山市	574,042,302	482,788,312	3,247	49,576,938	41,677,052	48,743	3,860	553,040,137	466,434,933	3,236	49,576,938	37,028,266	47,099	3,836	21,002,165	16,353,379	3,600	4,648,786	600,062	4,623
大分県	大分市	570,147,112	508,292,060	4,121	11,364,298	50,490,754	59,658	4,623	561,700,119	501,750,535	4,134	11,364,298	48,585,286	58,829	4,628	8,446,993	6,541,525	3,314	1,905,468	938,555	4,279
岡山県	倉敷市	556,195,293	463,796,591	3,194	50,398,458	42,000,244	38,692	3,831	536,820,158	448,705,526	3,151	50,398,458	37,716,174	37,388	3,770	19,375,135	15,091,065	5,380	4,284,070	1,139,714	6,907
兵庫県	西宮市	635,272,794	564,422,937	2,943	10,571,790	60,278,067	195,951	3,313	628,403,400	559,122,452	2,941	10,571,790	58,709,158	194,552	3,305	6,869,394	5,300,485	3,254	1,568,909	572,450	4,217
大阪府	東大阪市	828,985,954	746,890,045	3,571	21,976,448	60,119,461	171,031	3,964	813,551,409	734,540,046	3,571	21,976,448	57,034,915	168,682	3,955	15,434,545	12,349,999	3,588	3,084,546	643,106	4,484
愛媛県	松山市	1,020,197,914	788,567,768	3,560	48,624,211	203,005,945	74,223	4,726	771,896,778	576,815,983	3,473	48,624,211	146,456,584	57,920	4,647	248,301,136	191,751,775	3,851	56,549,361	594,022	4,987
栃木県	宇都宮市	659,390,787	547,889,858	4,355	55,733,391	55,767,538	84,042	5,241	649,134,010	539,927,686	4,369	55,733,391	53,472,933	83,009	5,253	10,256,777	7,962,172	3,559	2,294,605	394,491	4,585
平均		734,001,530	633,392,941	3,778	30,025,335	70,583,254	106,803	4,402	688,316,759	597,320,111	3,768	30,025,335	60,971,313	101,671	4,373	45,684,771	36,072,830	3,840	9,611,941	697,670	4,872

都道府県	センター名	契約金額公民比(%)						母体市区町村人口(人)				60歳以上人口(人)				性別会員数(人)								平均年齢(歳)							
		請負・委任			派遣			男性		女性		男性		女性		全会員		新入会員		退会会員		全会員		新入会員		退会会員					
		公共	民間	公共	民間	公共	民間	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
大阪府	豊中市	22.0	78.0	24.4	75.6	0.0	100.0	402,453	191,782	210,671	122,983	53,576	69,407	1,719	1,492	527	255	147	108	298	202	96	71.9	72.1	71.5	69.0	68.9	69.2	72.0	72.1	71.7
長野県	長野市	24.3	75.7	24.8	75.2	0.0	100.0	402,671	195,138	207,533	140,642	62,529	78,113	2,071	1,487	584	293	204	89	376	273	103	71.7	71.7	71.6	68.0	67.9	68.2	72.0	72.2	71.3
宮崎県	宮崎市	14.6	85.4	15.7	84.3	0.0	100.0	402,698	189,727	212,971	131,047	56,814	74,233	1,334	890	444	224	137	87	224	147	77	72.0	72.2	71.6	68.4	68.4	68.3	74.6	73.8	76.3
大阪府	枚方市	18.3	81.7	18.4	81.6	0.0	100.0	404,939	194,959	209,980	130,593	58,486	72,107	2,581	1,922	659	367	239	128	406	256	150	71.5	71.7	70.9	67.8	68.1	67.3	71.9	72.4	70.9
千葉県	柏市	33.6	66.4	36.8	63.2	0.0	100.0	410,033	203,702	206,331	125,707	57,764	67,943	1,504	1,150	354	361	253	108	203	140	63	71.3	71.6	70.4	68.8	68.9	68.5	71.6	72.1	70.4
神奈川県	横浜市中区	3.1	96.9	3.1	96.9	0.0	100.0	412,310	205,138	207,172	148,957	67,517	81,440	1,220	908	312	200	145	55	162	118	44	72.9	73.2	72.1	69.5	69.7	69.2	74.3	74.6	73.5
岐阜県	岐阜市	37.2	62.8	37.8	62.2	10.8	89.2	412,589	197,123	215,466	137,979	60,349	77,630	1,763	1,110	653	280	156	124	184	109	75	73.5	73.7	73.2	69.7	69.7	69.8	75.0	75.5	74.4
富山県	富山市	11.2	88.8	11.8	88.2	0.0	100.0	418,179	202,818	215,361	145,083	63,229	81,854	2,049	1,270	779	255	158	97	323	213	110	71.9	72.0	71.6	69.1	69.2	68.9	73.0	73.4	72.2
愛知県	豊田市	29.1	70.9	29.3	70.7	0.0	100.0	422,947	220,619	202,328	114,216	54,373	59,843	2,359	1,528	831	283	203	80	333	224	109	71.7	71.7	71.9	67.7	67.5	68.4	73.2	73.4	72.6
香川県	高松市	19.4	80.6	22.0	78.0	1.2	98.8	427,400	205,917	221,483	139,302	61,048	78,254	1,854	1,097	757	264	140	124	275	150	125	71.1	71.2	70.9	68.0	68.0	68.0	73.4	73.1	73.9
長崎県	長崎市	42.4	57.6	45.9	54.1	0.0	100.0	432,684	201,363	231,321	160,056	67,314	92,742	1,119	743	376	182	120	62	256	189	67	70.8	70.5	71.4	67.7	67.3	68.5	72.6	72.5	72.9
石川県	金沢市	38.2	61.8	39.3	60.7	33.3	66.7	454,258	219,531	234,727	141,510	61,618	79,892	2,004	1,317	687	304	207	97	306	183	123	71.9	72.0	71.8	68.4	68.5	68.4	73.3	73.5	72.9
広島県	福山市	21.9	78.1	22.8	77.2	0.0	100.0	470,630	228,736	241,894	156,091	69,252	86,839	1,410	974	436	194	118	76	202	142	60	71.3	71.5	70.9	67.9	67.9	67.8	71.9	72.1	71.3
大分県	大分市	14.3	85.7	14.5	85.5	0.0	100.0	478,241	229,591	248,650	151,204	66,821	84,383	1,457	985	472	373	238	135	301	192	109	70.6	70.9	69.8	67.6	67.8	67.4	70.6	71.2	69.5
岡山県	倉敷市	36.4	63.6	35.6	64.4	58.9	41.1	483,547	235,753	247,794	154,505	69,263	85,242	1,457	1,054	403	189	124	65	163	113	50	72.8	73.0	72.2	69.0	69.5	68.1	73.9	74.0	73.8
兵庫県	西宮市	21.6	78.4	21.6	78.4	21.0	79.0	484,560	229,723	254,837	136,117	59,028	77,089	2,238	1,510	728	372	213	159	323	185	138	71.8	72.3	70.7	67.9	68.3	67.3	72.8	74.0	71.2
大阪府	東大阪市	11.7	88.3	11.9	88.1	0.0	100.0	495,615	241,674	253,941	162,510	72,410	90,100	1,601	1,096	505	346	217	129	300	180	120	70.4	70.5	70.2	67.8	68.0	67.6	70.0	70.2	69.8
愛媛県	松山市	28.1	71.9	28.3	71.7	27.4	72.6	516,076	242,491	273,585	167,111	71,464	95,647	2,165	1,312	853	311	186	125	445	249	196	70.2	70.3	70.1	67.1	67.0	67.2	70.0	70.2	69.8
栃木県	宇都宮市	38.3	61.7	38.9	61.1	0.0	100.0	519,904	259,656	260,248	151,847	68,485	83,362	1,613	1,122	491	250	167	83	209	148	61	72.1	72.0	72.3	68.9	69.1	68.4	72.2	72.0	72.8
平均		24.5	75.5	25.4	74.6	8.0	92.0	444,828	215,550	229,279	143,024	63,228	79,796	1,764	1,193	571	279	177	102	278	180	99	71.7	71.8	71.3	68.3	68.4	68.2	72.5	72.8	72.2

## 中期計画策定委員会の開催状況

---

- 第1回中期計画策定委員会      平成27年10月19日(月)
  - ・委員委嘱状交付
  - ・委員長選任
  - ・今後の日程
  
- 第2回中期計画策定委員会      平成28年1月25日(月)
  - ・中期計画策定スケジュールの確認
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第3回中期計画策定委員会      平成28年2月2日(火)
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第4回中期計画策定委員会      平成28年3月28日(月)
  - ・現状と課題の取扱いについて
  - ・顧客満足度アンケート調査について
  
- 第5回中期計画策定委員会      平成28年5月17日(火)
  - ・現状と課題についての改善策の検討
  
- 第6回中期計画策定委員会      平成28年7月20日(水)
  - ・項目ごとの改善策の検討
  
- 第7回中期計画策定委員会      平成28年8月24日(水)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  
- 第8回中期計画策定委員会      平成28年9月27日(火)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  - ・目標数値の設定について
  
- 第9回中期計画策定委員会      平成28年10月19日(水)
  - ・目標数値の設定について
  - ・中期計画の構成について
  
- 第10回中期計画策定委員会      平成28年11月22日(火)
  - ・目標数値の設定について
  - ・実施内容の進行管理について

- 第 11 回中期計画策定委員会                      平成 28 年 12 月 5 日(火)
  - ・ 実施内容の進行管理について
  
- 第 12 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 16 日(月)
  - ・ 目標数値の最終決定について
  - ・ 理事長との意見交換
  
- 第 13 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 27 日(金)
  - ・ 中期計画の最終確認について

## 大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会委員

平成 27 年 10 月 19 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

常務理事	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	理 事	よし だ しげ き 吉 田 茂 樹
理 事	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	理 事	あ べ とし お 安 部 敏 夫
理 事	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	理 事	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋
理 事	だい ひろ み 台 博 美	監 事	おお きみ かず よし 大 崎 和 吉

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

常務理事	幸 野 正 市	理 事	と だ よし かず 戸 田 美 和
理 事	木 元 利 廣	理 事	安 部 敏 夫
理 事	藤 元 康 保	理 事	由 見 文 洋
理 事	台 博 美	監 事	大 崎 和 吉

## 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会設置要綱

---

### (目的)

第1条 この要綱は、公益社団法人大分市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の  
中期的な運営指針となる計画を策定し、もってセンターの発展向上に資するために定める。

### (名称)

第2条 名称は、公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会(以下「委員会」という。)とする。

### (委員会)

第3条 委員会は、5カ年を計画期間とする中期計画を策定し理事長に報告するものとする。

2 委員会は、8名以内の委員で構成する。

3 委員は、センターの役員のうちから理事長が委嘱する。

4 委員会には、委員長を置き委員長は委員の互選とする。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成27年10月19日から平成29年3月31日までとする。

### 附則

この要綱は、平成27年10月19日から施行する。





公益社団法人 **大分市シルバー人材センター**

〒870-0026 大分市金池町三丁目2番3号 TEL097-538-5575